

理想のジブン

ここからつながる

愛知産業大学短期大学 通信教育部

入学案内・学生募集要項
2023

〈国際コミュニケーション学科〉

実用英語コース／英語教員養成コース／ネイティブ・イングリッシュコース
日本語教育コース／子どもコース／心理コース

〈専攻科〉

国際コミュニケーション専攻





年齢や職業に関係なく、いつでも、どこでも
専門的な分野を学ぶことができるのが、ASUの魅力。
あなたの夢は何ですか？ あなたがめざす理想像は？
ASUなら、その目的をきっとかなえることができます。
充実のサポート体制を用意して、
あなたの挑戦を待っています。



新入生の2人に
夢や将来を見据えた学び方について
話してもらいました。
詳しくはwebでチェック！



(愛知産業大学短期大学
通信教育部
公式サイト内)

CONTENTS

03 卒業生インタビュー	21 実用英語コース
07 ASUの特徴	23 英語教員養成コース
09 入学から卒業までの流れ	24 ネイティブ・イングリッシュコース
11 自由な科目選択	25 日本語教育コース
12 学びやすい学費	27 子どもコース
13 スクーリング	29 心理コース
17 教員メッセージ	30 専攻科 国際コミュニケーション専攻
19 6つのコース	31 よくある質問Q&A

33 愛知産業大学のご紹介
34 開講科目(カリキュラム)
38 学生募集要項
48 教職課程履修案内
58 専攻科カリキュラム
62 インターネット出願について
64 交通案内など
72 姉妹校の紹介

目的に合わせて選べる

充実の6コース+専攻科

course 01	p21		実用英語コース
course 02	p23		英語教員養成 コース
course 03	p24		ネイティブ・ イングリッシュ コース
course 04	p25		日本語教育コース
course 05	p27		子どもコース
course 06	p29		心理コース

短大卒業後に「学士」をめざせる

	p30	専攻科
---	-----	-----

卒業生 インタビュー



INTERVIEW

01

秋山 恵子さん
(2020年度卒業)
国際コミュニケーション学科
日本語教育コース

アクセス便利な
スクーリング会場等
学習しやすさを感じられた点が
入学の決め手でした

通信教育で日本語教育について学び、海外で日本語を教えることを漠然と抱えていたものの、仕事や、結婚そして夫の海外転勤によって、中々実現できないままでした。そんな中、帰国して住むことになったのが、スクーリングで通学するのに便利な東京だったため、学ぶなら今しかないと思い、入学しました。

日本語教育について学べる通信制大学は他にもありました。ASUは自宅学習する通信科目は全てオンラインでレポート提出・試験の受験ができる、スクーリングについても、愛知県に通学する必要がなく、アクセス便利な田町駅近くにスクーリング会場があった点が、入学の決め手になりました。

在学中の、妊娠・出産・育児でも諦めたくない
その一心で卒業を目指しました

入学後、まもなくして子どもを授かりました。それでも当初の計画通り、2年で卒業するつもりで学習を続けていましたが、妊娠初期から思うように学習ができず、定期に入ったところには入院をしてしまいました。結果、学習の継続ができなくなり、泣く泣く休学。そして、入院の末、予定期より2か月も早く出産しました。出産直後は子どもも2か月入院したこともあり、精神的につらく、とても勉強について考えられる余裕はありませんでしたが、子どもが退院し、家族3人での生活に慣れ始めた頃から復学することを考え始めました。このまま退学してしまえば「楽」だったかもしれませんのが、どうしても中途半端で終えたくない、諦めたくないと言う気持ちが勝り、家族と相談した上で、復学を決めました。家族だけでなく、日本語教育担当の川崎先生には、出産前から先生として、同じ女性として相談に乗っていただき、親身なアドバイスをいただきました。育児をしながら学習を継続することには大きな不安がありました。先生に支えていただけたことも卒業する

ことができた大きなポイントだったと考えます。ASUでは自由な科目選択ができるため、日本語教育に関する科目だけでなく、実生活に役立つ保育系の科目が履修できることも魅力でした。子どもの成長の段階について学ぶことができ、その視点を持って子どもの成長を見守ることができるので、育児に役立っていると感じています。

卒業後はさらに日本語教育について学びを深めるため、通信制大学に3年次編入をしました。学習内容は発展的なものになっていますが、ASUでの学びを通じて、日本語教育についての基礎知識やレポートの書き方を身に付けられているため、何とか乗り越えて行けそうです。ASUを卒業できた自信も支えになっています。

まだ子どもが小さいため、大きな変化は考えていませんが、将来的にはASUでの学びを活かし、海外で日本語を教えることを考えています。



MESSAGE

大切なのは最初の一歩。踏み出てしまえばそこから人生が広がります。踏み出さなければ、新たな出会いも、成長もありません。予想外の出来事は人生につきものですが、目標さえ見失わなければ必ず達成できます。



卒業生
インタビューは
こちら



卒業生 インタビュー



INTERVIEW
02

松井 美帆さん
(2021年度卒業)
国際コミュニケーション学科
子どもコース

当時7歳と3歳の子どもを育てながらフルタイムの勤務で仕事をしていました。現在の仕事に特別な不満があったわけではありませんが、漠然とした閉塞感を感じていました。それはおそらく、自分自身が出産・育休・復職を経験したことから、子どもを産み育て働く女性や、かわいい子どもをサポートしたいと思う気持ちをずっと抱えていたからだと思います。夫に「悩んでいるぐらいなら、チャレンジすればいい。」と言われ、「今、思いを行動に移す時!」と一念発起して保育士の資格取得を目指すことにしました。

しかし、私の場合、保育士試験の受験資格を満たすためには短大卒の要件が必要だったため、ハードルが上がりました。今まで複数の資格を独学で取得した経験から勉強することに耐性はありました。しかし、2年間にわたり短大の履修科目と保育士試験の勉強を、子育て・仕事をしながら両立できるのか、そして家族より自分を優先してもよいのだろうかと、相当悩みました。

そんな思いの中、ASUの資料を取り寄せて目を通すと、子どもコースがあり、履修した科目の学習が保育士試験の土台になることが大きなメリットと分かり、スクーリング会場も自宅から通える距離にあったことから、2週間後には覚悟を決めて出願の手続きをしました。

日常に感じていた閉塞感 それを打破するために決意した 保育士試験への挑戦

徹底したスケジュール管理と 「ママ頑張れ」と「学ぶ楽しさ」を力に変えて 2年で保育士試験合格と短大卒業を実現

はじめて受講した子どもコースのスクーリングで首藤先生より、保育士試験に必要な専門科目は1年次から履修して知識を身に付けるようアドバイスを頂きました。私は保育士試験を2年次の10月に受験する計画組みにしたため、保育士筆記試験の4か月前からは試験勉強だけに没頭できるように履修科目の勉強スケジュールを調整しました。無事に筆記試験に合格してからは、実技試験対策と、残りの履修科目の単位取得に向けてラストスパート!自分のペースで学習を調節でき、時折あるスクーリングでは、様々な出身地で幅広い世代の同じ志を持つ同級生に刺激をもらったり、情報交換ができたりするのが通信制のよいところだと思います。

毎晩勉強、休日は勉強、家族で過ごす時間もなかなか取れず、子どもに寝る前に本を読んであげられない、スクーリングで子どもの運動会に行けない、覚悟はしたものの、やはり育児・仕事・勉強の2年間は毎日大変でした。でも、短大卒業と在学中に保育士試験に合格する決意は



保育士実技試験に
対応した造形演習
のスクーリングにて
制作。
山口先生の演習動
画が分かりやすく、
面白かったです。



手帳に、仕事の予定・子どもの行事予定はもちろん、
履修科目と試験勉強の予定組みを書いて管理しました。
地道にコツコツの2年間でした。

揺らぐことはありませんでした。それは、家族のサポートや子どもから「ママ頑張れ」の励ましと、そして、「学ぶことの楽しさ」があったからです。先生方からの講義内容は、社会人になってからの学びに豊かさや深みを与えてくれました。また、子どもコースの首藤先生との距離が近く、今後のキャリアについて個別で相談に乗って下さった時には涙しました。

無事に保育士試験に合格し短大を卒業した現在は、職場で子育ての真っただ中だったり、これから結婚・出産を控えていたりする後輩がいるため、保育士として微力ながらサポートできるといいなと考えています。もっと先の将来では、ライフワークの一環として、地域社会でボランティアとして子育て支援に関わることができたらと考えています。ようやく、子どもとゆったり過ごす時間がとれるようになり、また専門知識を得たことで、「子どもの“今”的育ちを支える」視点で、2児の母親業に励んでいます。

MESSAGE

通信教育は自学自習で、自分次第で学びの幅や深さが変わってきます。大変なことも多いですが、人生が豊かになる時間だと思います。やり遂げた後には大きな達成感が待っていますので、ぜひ一歩踏み出してくださいね。



卒業式にて、首藤先生と記念撮影。達成感に浸りました。
卒業後も先生とはお会いする機会があり、保育談義で刺激を頂きました。



卒業生
インタビューは
こちら

ASUが選ばれる
5つのポイント

POINT 01

自由な科目選択

ASUでは、興味関心、目的に合わせた自由な科目選択が可能です。^{※1}

コースの垣根を越えた自由な履修を実現することで、より多様な視点を身に着けます。



※1: 卒業要件を満たす必要があります。卒業要件については開講科目(カリキュラム)P.35を参照してください。

各コースの紹介は p.19

POINT 02

学びたい気持ちを応援する安心の学費

ASUでは誰もが学べる分かりやすく安心の学費に設定しています。



学費についての詳細は p.12

POINT 03

多彩なスクーリング

本学では土日中心のスクーリングだけでなく、一部の科目は水曜、平日夜間(フルオンライン・スクーリングでの開講)にも開講しています。また、オンライン学習のみで単位修得できるフルオンライン・スクーリング科目も2023年度は18科目開講します。スクーリングは名古屋、東京、大阪、福岡で開講し、いずれの会場の受講だけでも、卒業を目指すことができます。

※各スクーリング会場での開講科目はスクーリング日程表をご確認ください。

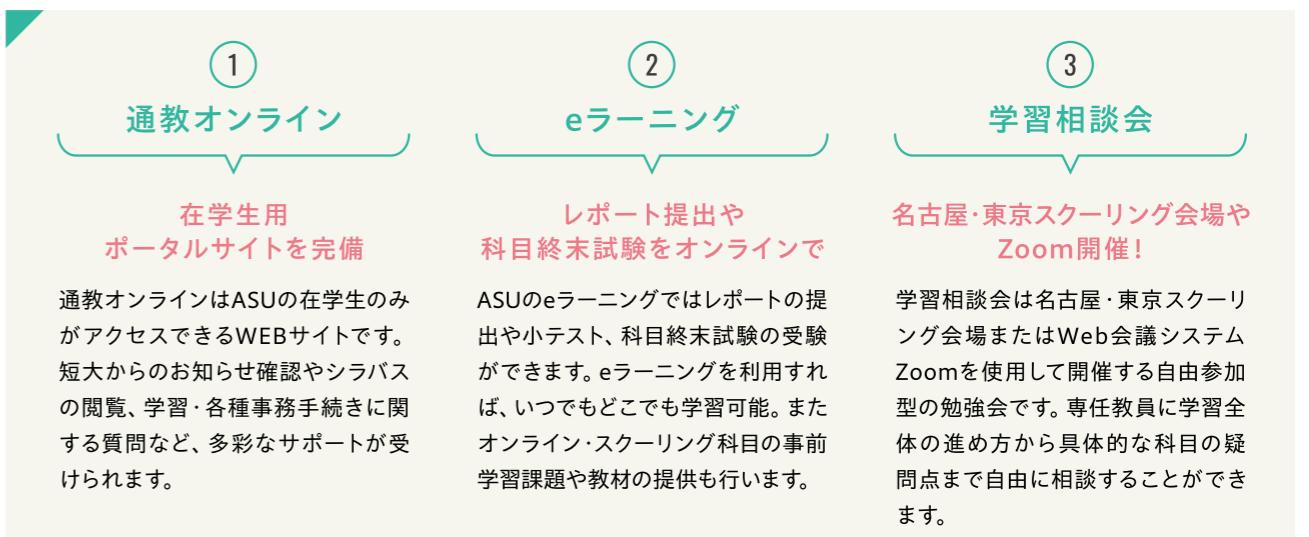


スクーリングについての詳細は p.13

POINT 04

充実のサポート

ASUの学びやすさを支える様々なサポート。頑張るあなたの力になります。



POINT 05

目指せる資格

ASUでは、所定の単位を修得することにより、中学校教諭二種免許状(英語)や日本語教員養成課程修了証明書の取得が可能です。また子どもコースでは保育士試験に対応した科目を開講しているため、保育士試験受験による資格取得に挑戦できます。

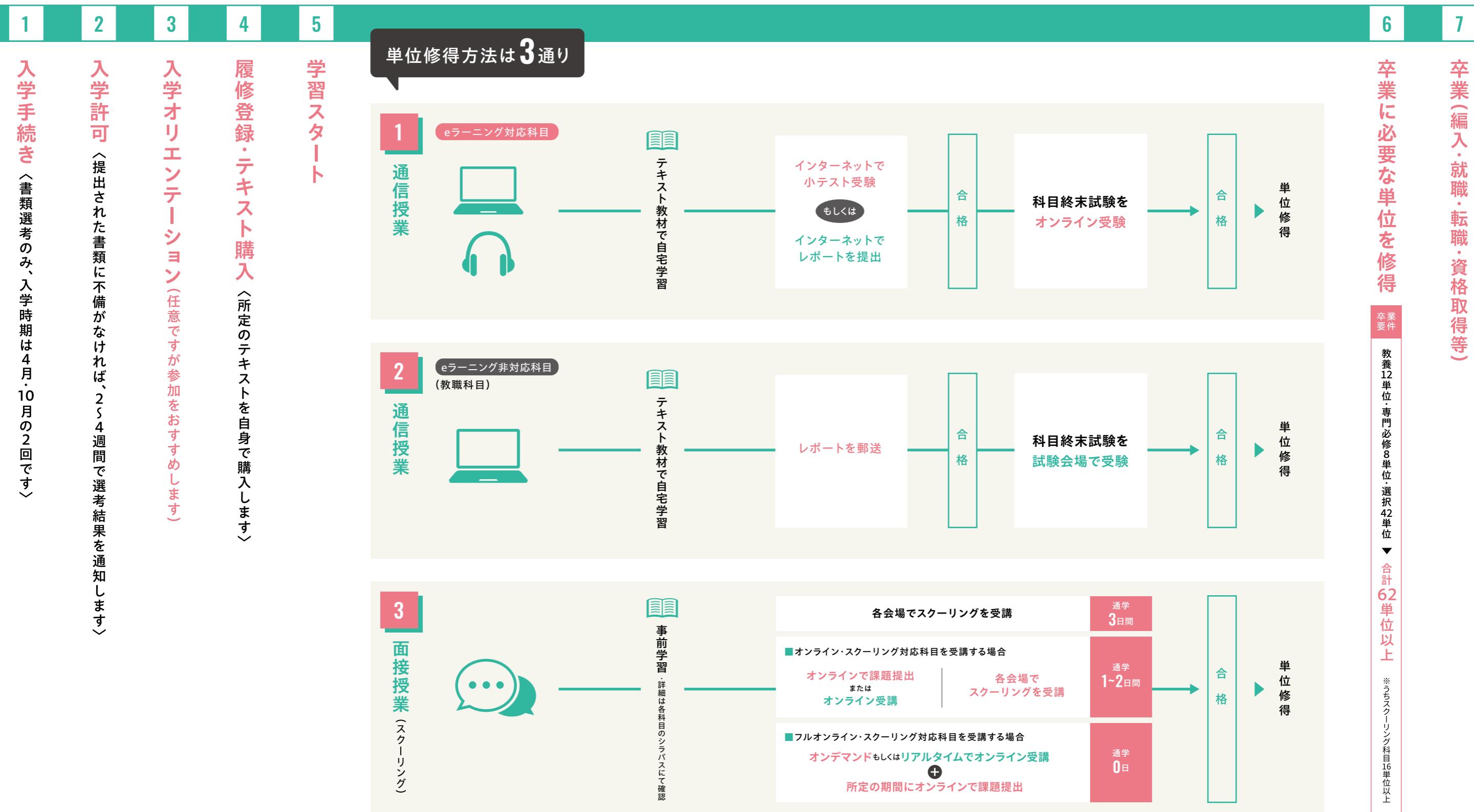
教員免許については p.23

日本語教員養成課程修了証明書については p.26

子どもコースについては p.27

入学から卒業までの流れ

START →



入学手続き 〈書類選考のみ、入学時期は4月・10月の2回です〉

入学許可（提出された書類に不備がなければ、2～4週間で選考結果を通知します）

入学オリエンテーション(任意ですが参加をおすすめします)

履修登録・テキスト購入（所定のテキストを自身で購入します）

学習スタート

単位修得方法は3通り



自由な科目選択

自分の目的や興味に合わせて受講科目を自由に選べます。
コースを越えて選べるから将来の可能性が広がります。

受講科目を自由に選べる

本学では、あなたの目的や将来像に合わせた科目を自由に選択することができます。必修科目以外の科目は、コースの垣根なく自由に選べるので、「英語力のあるカウンセラー」「子ども心理に強い英語の先生」など、理想のジブンに近づくための最適な学び方ができます。

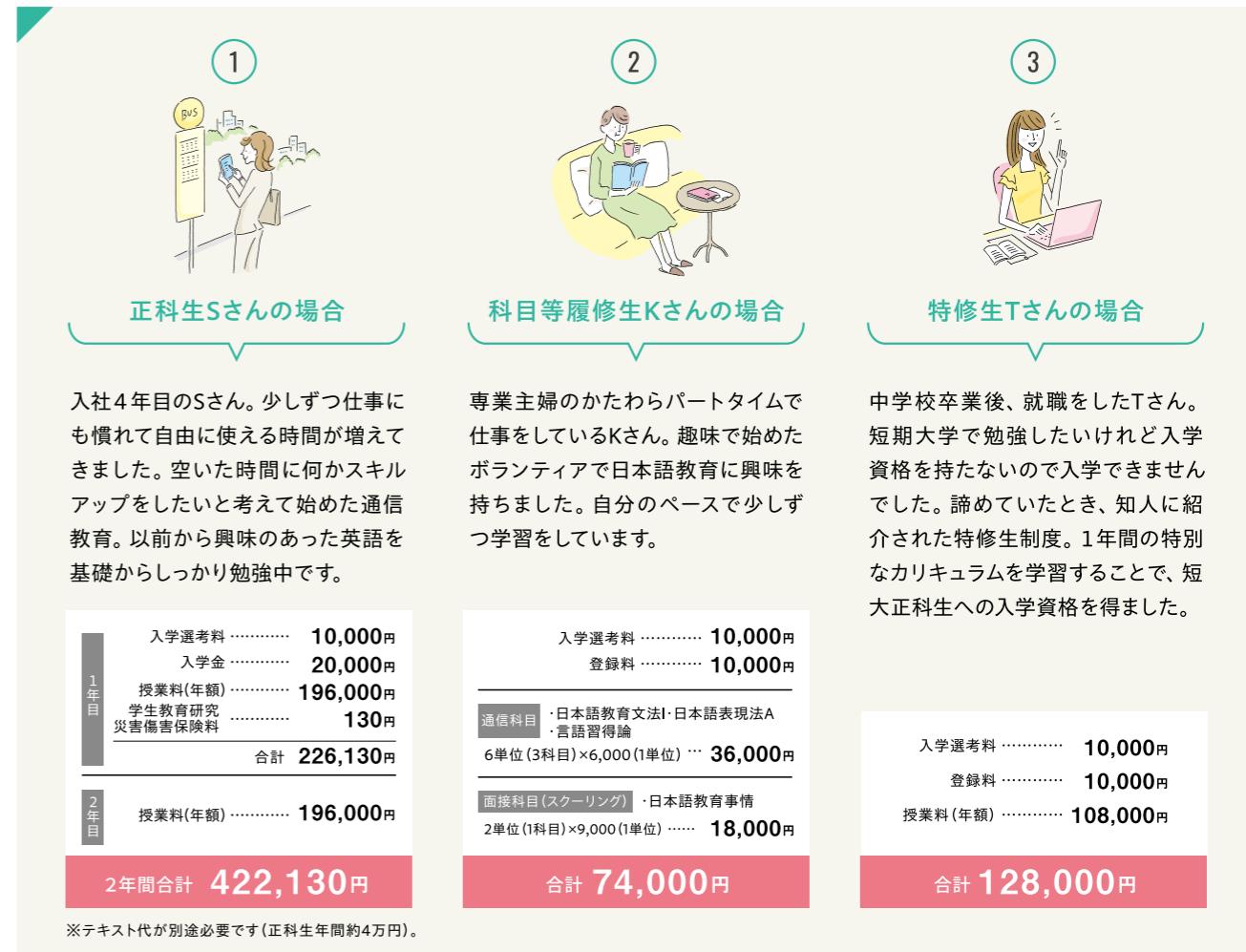


学びやすい学費

さまざまな目的に合わせた学びのリクエストにお応えし、
わかりやすく学びやすい学習費用になっています。

3つのケースで見る具体的な費用

学びのスタイルには正科生、科目等履修生、特修生がありますが、あなたはどれに当てはまるのでしょうか？モデルケースを紹介しますので参考にしてみてください。



科目等履修生奨学金	科目等履修生から継続して正科生に入学した場合、入学選考料・入学金が免除されます。
シニア奨学金	入学時に満60歳以上の方は 2年生まで授業料が10%減額されます。
学修奨励奨学金	前年度までの成績により審査の上、支給します。 (対象:2年生／要申込)

スクーリング

ASUでは様々な環境で学習されるみなさんに少しでも学んでいただきやすい様、土日だけでなく多彩な形式でスクーリングを開講しています。ライフスタイルに合わせて自由に選択できます。

多彩なスクーリングから自由に選べる

フルオンライン・スクーリング

通学せずにオンライン学習のみで単位修得がすることができます。

オンドマンドもしくはリアルタイムでオンライン受講 + 所定の期間にオンラインで課題提出

通学0日で卒業可能

フルオンライン・スクーリング 18科目開講

2023年度は22科目開講予定

□英語B	□英語オーラル・コミュニケーションA	□英語通訳ガイド演習B	□愛知・三河学
□コンピュータ演習A	□英語の発音とリズム	□言語運用論	□専門ゼミナールB(日本語教育)
□コンピュータ演習B	□英語総合演習	□日本語教育文法II	□専門ゼミナールE(犯罪と刑罰)
□説得交渉学II	□ベーシック英語	□日本語教育事情	□専門ゼミナールF(英語通訳基礎)
□社会心理学	□英語オーラル・コンポジション	□日本語教授法	※オンライン学習の方法は科目によって異なります。 詳細は入学後シラバスをご確認ください。
□英語グラマーB	□英語オーラル・コミュニケーションB	□比較文化論B(欧米と日本)	

水曜スクーリング
平日休みの社会人にうれしい水曜スクーリングを実施しています。

東京スクーリング会場
8科目開講

夜間スクーリング
土日休みが難しい社会人にうれしい夜間スクーリングを実施しています。

フルオンライン・スクーリング 3科目開講

オンライン・スクーリング
オンラインでの学習に加えて、1~2日間の会場での受講で単位修得

東京スクーリング会場なら水曜スクーリングのみで卒業が可能。

例えば／土日が仕事のAさん
土日は受講できないため、すべて水曜スクーリングを受講
6/21(水) + 7/12(水) + 7/19(水)

例えば／土日が仕事のSさん
1日2時間の夜間スクーリングを受講
1日2時間 + 4日間

例えば／仕事が忙しいUさん
オンライン・スクーリング科目を受講
自宅学習オンライン + 7/1(土) + 7/2(日)

〈開講時間〉 18:30 - 21:00

全国各地にあるアクセス便利なスクーリング会場

会場へ通い、教員から直接学ぶスクーリング授業。土日祝を中心ですが、東京では水曜日にも実施しています。仕事の都合に合わせて受講日を選択できるので、土日休みでない方も安心です。



教員から直接学ぶ授業のことです。

スクーリングとは本学が指定する日程、会場にて教員から直接指導を受ける授業です。土・日・祝日をはじめ水曜日や平日夜間、オンラインで開講しています。原則として所定の日程全てに出席し、最終日に受験する試験に合格することによって単位が修得できます。またスクーリングは全国から集まった仲間と交流する絶好の機会になります。

※卒業要件62単位のうち16単位以上をスクーリングで修得する必要があります。

スクーリングの
詳細はこち
ら



2023年度 短大スクーリング日程

- スクーリング日程表は2022年10月5日現在の予定であり、変更する場合があります。変更はホームページでお知らせします。
- 講時間は原則9:30~17:00です。スクーリングは設備等の都合により、受講制限があります。
- スクーリングは所定の日数の受講が必要です。科目により、所定の期間に課題提出が必要な場合があります。
- ルオンライン・スクーリングはFOがオンデマンド型、FZが同時双方向型(Zoom等)、FOZは1日がオンデマンド型、2日間が同時双方向型による授業です。

開催日	申込期間	科目名				
		名古屋スクーリング会場	東京スクーリング会場	大阪会場	福岡会場	フルオンライン・スクーリング授業
4月 1日 土 4月 2日 日	2/15(水)～ 2/22(水)	05516 専門セミナーC 05965 事前・事後指導				
4月 8日 土 4月 9日 日	2/15(水)～ 2/22(水)	05516 専門セミナーC				
4月 15日 土 4月 16日 日 4月 22日 土	3/15(水)～ 3/22(水)				05212 日本語教育文法Ⅱ/FZ 05154 英語オーラルコミュニケーションA/FZ	
4月 29日 水 4月 30日 木	3/29(水)～ 4/5(水)	05012 ハングル 05965 事前・事後指導				
5月 3日 水 5月 4日 木 5月 5日 金	3/29(水)～ 4/5(水)	05155 英語オーラル・コミュニケーションB 05206 音声学			05105 英語の発音とリズム/FZ	
5月 13日 土 5月 14日 日	4/12(水)～ 4/19(水)	05018 コンピュータ演習A				
5月 20日 土 5月 21日 日	4/19(水)～ 4/26(水)	05118 ベーシック英語 05205 言語運用論			05311 言語表現演習 05205 言語運用論	
5月 27日 土 5月 28日 日	4/26(水)～ 5/3(祝水)	05205 言語運用論			05109 英語グラマーB 05408 職場の心理学Ⅱ 05411 民生活の法	
6月 3日 土 6月 4日 日	5/3(祝水)～ 5/10(水)	05312 保育演習I				
6月 10日 土 6月 11日 日 6月 17日 土	5/10(水)～ 5/17(水)	05206 音声学 05008 スポーツ演習 05312 保育演習I(10-11)	05217 日本語教育事情(10-11)	05109 英語グラマーB (10-11)		
6月 14日 水 6月 21日 水	5/17(水)～ 5/24(水)				05106 英語オーラルコンボジション/FOZ	
6月 17日 土 6月 18日 日	5/17(水)～ 5/24(水)			05220 日本語教授法	05205 言語運用論/FOZ	
6月 18日 土 6月 24日 日 6月 25日 土	5/17(水)～ 5/24(水)	05512 人生設計論(24-25) 05220 日本語教授法(24-25)	05122 インターネットと英語	05124 英語実践演習B (24-25)		
7月 1日 土 7月 2日 日 7月 8日 土	5/31(水)～ 6/7(水)	05951 英語科教育法Ⅰ 05251 日本語教育演習Ⅰ 05126 英語通訳ガイド演習B(1-2)			05220 日本語教授法/FOZ(1-2)	
7月 8日 土 7月 9日 日	6/7(水)～ 6/14(水)				05119 英語総合演習/FOZ	
7月 15日 土 7月 16日 日 7月 17日 金	6/14(水)～ 6/21(水)	05011 中国語 05956 教育心理学 05117 ビジネス英語			05967 教職実践演習 05121 映画と英語 05313 保育演習Ⅱ(15-16)	
7月 22日 土 7月 23日 日	6/21(水)～ 6/28(水)	05133 保育演習Ⅱ 05018 コンピュータ演習A				
7月 23日 日 7月 29日 土 7月 30日 日	6/21(水)～ 6/28(水)	05154 英語オーラル・コミュニケーションA				
7月 29日 土 7月 30日 日	6/28(水)～ 7/5(水)	05217 日本語教育事情 05118 ベーシック英語				
8月 5日 土 8月 6日 日 8月 11日 金	7/5(水)～ 7/12(水)	05511 人間関係論B 05514 専門セミナーA	05951 英語科教育法Ⅰ 05155 英語オーラル・コミュニケーションB	05154 英語オーラルコミュニケーションA		
8月 19日 土 8月 20日 日 8月 26日 土	7/19(水)～ 7/26(水)	05515 専門セミナーB 05107 英語プレゼンテーション	05251 日本語教育演習 I			
8月 23日 水 8月 30日 水 9月 6日 土	7/26(水)～ 8/2(水)		05154 英語オーラル・コミュニケーションA			
8月 26日 土 8月 27日 日 9月 2日 土	7/26(水)～ 8/2(水)			05251 日本語教育演習 I		
8月 27日 日 9月 2日 土 9月 3日 土	7/26(水)～ 8/2(水)	05953 教育原理 05105 英語の発音とリズム				
9月 3日 土 9月 9日 日 9月 10日 土	8/2(水)～ 8/9(水)				05515 専門セミナーB/FZ	
9月 16日 土 9月 17日 日 9月 18日 金	8/16(水)～ 8/23(水)	05120 音楽と英語	05153 英語コミュニケーション 05154 英語オーラル・コミュニケーションA		05205 言語運用論(16-17)	
9月 17日 日 9月 23日 土 9月 24日 日	8/23(水)～ 8/30(水)					
9月 23日 土 9月 24日 日 9月 30日 土	8/23(水)～ 8/30(水)	05153 英語コミュニケーション 05008 スポーツ演習	05956 教育心理学 05008 スポーツ演習			
10月 7日 土 10月 9日 金	9/6(木)～ 9/13(水)	05105 英語の発音とリズム	05981 授業におけるICTの活用(7-8)			
10月 14日 土 10月 15日 日 10月 21日 土	9/13(水)～ 9/20(水)	05406 人間関係の心理学 05155 英語オーラル・コミュニケーションB		05109 英語グラマーB/FOZ(14-15)		
10月 15日 土 10月 21日 土 10月 22日 土	9/13(水)～ 9/20(水)	05953 教育原理				
10月 22日 土 10月 28日 日 10月 29日 土	9/20(水)～ 9/27(水)	05952 英語科教育法Ⅱ 05122 インターネットと英語	05217 日本語教育事情(28-29) 05010 英語B(28-29)			
11月 4日 土 11月 5日 日 11月 11日 土	10/4(水)～ 10/11(水)	05311 言語表現演習(4-5) 05008 スポーツ演習	05223 日本語教育演習Ⅱ 05217 日本語教育事情(4-5)			
11月 4日 土 11月 11日 土 11月 12日 土	10/4(水)～ 10/11(水)	05514 専門セミナーA	05010 英語B(11-12)	05119 英語総合演習(11-12)		

開催日	申込期間	科目名				
		名古屋スクーリング会場	東京スクーリング会場	大阪会場	福岡会場	フルオンライン・スクーリング授業
11月 18日 土 11月 19日 日 11月 23日 水	10/18(水)～ 10/25(水)	05154 英語オーラル・コミュニケーションA	05124 英語実践演習B(18-19)			05217 日本語教育事情(18-19)
11月 23日 水 11月 25日 土 11月 26日 日	10/25(水)～ 11/1(木)	05121 映画と英語 05310 造形表現演習(25-26)		05106 英語オーラル・コンボジション(25-26)		
12月 2日 土 12月 3日 日	11/1(水)～ 11/8(水)	05109 英語グラマーB	05220 日本語教授法			
12月 2日 土 12月 3日 日 12月 9日 土	11/1(水)～ 11/8(水)		05952 英語科教育法Ⅱ			
12月 9日 土 12月 10日 日 12月 16日 土	11/8(水)～ 11/15(木)	05967 教職実践演習 05119 英語総合演習(9-10) 05223 日本語教育演習Ⅱ	05205 言語運用論(9-10)			
12月 10日 日 12月 16日 土 12月 17日 土	11/8(水)～ 11/15(木)	05205 言語運用論(16-17) 05981 授業におけるICTの活用(16-17)	05105 英語の発音とリズム			
12月 17日 土 12月 23日 日 12月 24日 土	11/15(水)～ 11/22(水)	05408 職場の心理学Ⅱ 05411 民生活の法	05011 中国語			
1月 6日 土 1月 7日 日 1月 8日 金	12/6(水)～ 12/13(木)	05124 英語実践演習B(6-7)	05954 教職論	05155 英語オーラルコミュニケーションB	05105 英語の発音とリズム	
1月 13日 土 1月 14日 日 1月 20日 土	12/6(水)～ 12/13(木)				05251 日本語教育演習Ⅰ	
1月 17日 水 1月 24日 土	12/13(水)～ 12/20(水)	05100 英語B				
1月 20日 土 1月 21日 日 1月 28日 土	12/20(水)～ 12/27(木)	05251 日本語教育演習Ⅰ 05312 保育演習Ⅰ(20-21) 05999 介護等体験(20-21)	05012 ハングル(20-21)			
1月 27日 土 1月 28日 日	1/3(水)～ 1/10(木)	05106 英語オーラル・コンボジション 05119 英語総合演習	05312 保育演習Ⅰ 05119 英語総合演習			
2月 3日 土 2月 4日 日	1/3(水)～ 1/10(木)	05010 英語B	05999 介護等体験			05118 ベーシック英語/FOZ
2月 10日 土 2月 11日 日 2月 18日 土	1/10(水)～ 1/17(水)		05251 日本語教育演習Ⅰ			
2月 10日 土 2月 11日 日 2月 17日 土	1/10(水)～ 1/17(水)					05212 日本語教育文法Ⅱ/FZ
2月 14日 水 2月 21日 水 2月 28日 水	1/10(水)～ 1/17(水)		05105 英語の発音とリズム			
2月 17日 土 2月 18日 日 2月 23日 土	1/17(水)～ 1/24(木)	05954 教職論				
3月 2日 土 3月 3日 日 3月 9日 土	1/31(水)～ 2/7(水)	05217 日本語教育事情(2-3) 05223 日本語教育演習Ⅱ				
3月 6日 水 3月 13日 水 3月 20日 水	1/31(水)～ 2/7(水)					05155 英語オーラル・コミュニケーションB/FZ
3月 16日 土 3月 17日 日 3月 23日 土	2/14(水)～ 2/21(水)		05223 日本語教育演習Ⅱ			

2023年度 短大スクーリング日程(夜間)

■夜間スクーリングは18:30～21:00となります。			
開催日	申込期間	科目名	
7月 27日 木 7月 28日 金 7月 29日 土	6/28(水)～ 7/5(水)	フルオンライン・スクーリング授業	05010 英語B/FOZ

2023年度 短大スクーリング日程(専攻科)</h2

教員メッセージ

あなたが夢や目標を達成するために、本学の教員は努力を惜しません。

これまで蓄えてきた知識と経験を総動員し、丁寧な指導と親身なサポートで努力する皆さんを応援していきます。

学長メッセージ

MESSAGE

遠くからでも、近くからでも、
楽しく学んでみませんか

学長 高橋 実



通信教育部を志望される方は居住地、就労や就学などの制約があり通学制大学での修学が難しい方と思います。そういう方は社会人、専門学校生、主婦かもしれません。就学の動機は、専門性を身に付けて仕事に活かしたい、仕事の都合で資格取得が求められている、あるいは知的好奇心を満たしたいなど様々でしょう。

20世紀末から科学技術の進歩は一段と加速し、新しい産業や職種が生まれ、変化に対応する高度なスキルを習得することが求められています。また人生百年時代を迎える中で、一旦立ち止まって豊かな生き方を探すために大学の門をたたく方も増えるでしょう。学びの姿勢も変わり、「学ぶ」に加えて「学びなおし」「学びつづける」のパターンが現れてきました。皆さんもどれかに当てはまるでしょう。

通信教育は、皆さんの修学に対する障害を取り除いて、皆さんの目的に見合った教育を提供する素晴らしいシステムです。

部長メッセージ

MESSAGE

少しの時間も有効に活用して、学習力アップ!

通信教育部 部長 三苫 民雄 教授

継続的に通信教育で学習していくコツは、余裕のある年間学習計画を立てること。日々の日課の中に勉強する時間を組み込み、ちょっとした合間に活用して机の前に座る習慣をつけることが大切です。少しでも勉強する習慣を作ること。それが成功の秘訣だと思います。

主な担当科目 比較文化論B(欧米と日本)、コミュニケーション論、説得交渉学I・II、対話とレトリック、社会心理学、社会と法



横瀬 浩司 教授

eラーニングを有効利用し、自分のペースで学ぶ

いつでもどこでも学ぶことができる通信教育のメリットを活かし、自分のペースにあった学習方法を考えてみましょう。例えば毎月第2土曜日を「通教の日」と決めて、図書館で勉強するなど、自分なりのルールを設定すると学びやすくなると思います。本学では「eラーニング」化が進んでいるので、どこにいても空いた時間を利用できます。

主な担当科目 法学(日本国憲法)、市民生活の法、家族の法、消費者の法、紛争解決の法、教職実践演習、国際コミュニケーション概論



高野 盛光 教授

深いコミュニケーションで、これまでにない交友関係を

ASU通教の魅力のひとつにスクーリングがあります。ただ漫然と交流を図るのではなく、課題意識を相互に交換し、意見を出し合うなど、深く関わり合うことが大切だと思います。目標を共にし、切磋琢磨することで、これまでにはない交友関係が築けるでしょう。

主な担当科目 コンピュータ演習A・B、教職実践演習、教職論、専門ゼミナルA(ボードゲーム)



西田 一弘 准教授

英語はお好きですか!?

英語力は様々ですが、本学では外国、外国人、英語が好きな人達で一杯です。通信教育では自己との対話を含めて、人の出会いに満ちあふれています。スクーリング迄にどれだけ通信科目の勉強を頑張れるかでスクーリングのおもしろみは異なります。一緒に英語を勉強しましょう!

主な担当科目 英語A・B、英語学、日本文化事情、英語通訳ガイド演習A・B、英語グラマーB



川崎 直子 准教授

新しい世界を知って自分の幅を広げてほしい

スクーリングは少人数で教員との距離が近く、いろんな相談が気軽にできます。これまで学んだことのない科目に出会って、新しい世界を覗いてみてください。それが自分の仕事や社会活動の幅を広げることにつながり、また「他の世界にも挑戦してみよう」と思えるはずです!

主な担当科目 日本語教育事情、日本語教育文法、社会言語学、言語学、日本語教育演習I、言語運用論、言語習得論



松野 澄江 准教授

学生同士刺激しあい、楽しい学習を!

通信教育は個人学習のイメージがあるかもしれません、スクーリングに参加するとそうではないことに気づくはずです。周りの学生がやる気に満ちあふれていることにも気づくでしょう。かなり熱心な学生ばかりで、よい学習環境です。ぜひ仲間をスクーリングで見つけて協力しあい、お互いを高め合いながら、楽しみながら学習してください。

主な担当科目 英語オーラル・コンポジション、英語科教育法I・II、ベーシック英語、小学校英語



寺澤 陽美 准教授

実用英語をトコトン学んで、可能性を広げてほしい

本学では10代から70代まで、さまざまな人が学んでいます。知識習得はもちろん、多くの学友に出会うことで、人生が豊かになるのも通信教育の魅力だと思います。短大卒業に加え、TOEICなど英語の資格や教員免許を取得することで、将来の可能性をさらに広げてください。

主な担当科目 英語グラマーA、英語リーディングII、英語総合演習、英語実践演習A・B



首藤 貴子 専任講師

「会う」ことがきっかけに! 共に学ぶ仲間を見つけよう

通信教育は最初の一歩が踏み出しがくかもしれません、学習会やオリエンテーションに参加して教員や学生と会うことをお勧めします。この体験で学習を本格的に始めるきっかけになります。同じ目標に向かって学ぶ仲間がいれば、ライバルとして、友人として良い関係を築けると思います。

主な担当科目 保育演習I・II、教育原理概論、保育原理、専門ゼミナルC(子ども)

目的に
合わせて
選べる

充実の6コース

各個人の学ぶ目的や目標に合わせて最適なコースを選ぶことができます。

1

実用英語 コース

本当に使える英語を身につけたい

本物の英語力習得に加え、諸外国の歴史や宗教などの異文化を理解することで、豊かな国際感覚を育成。通信制の短大としては、全国で唯一の「実用英語コース」です。



実用英語コース p.21

2

英語教員養成 コース

4月期生のみ
募集

中学校の英語教員になりたい

中学校で英語を教えるために必要な「中学校教諭二種免許状(英語)」の取得をめざします。社会に羽ばたこうとする中学生と向き合い、主体的で深い学びへと導く教員を育成します。

※受験の際には総合型選抜入試を選択してください。(P.44参照)



英語教員養成コース p.23

3

ネイティブ・ イングリッシュ コース

より実践的な英語を身につけたい

世界の人々と対等にコミュニケーションできる高い英語力を養います。異文化や歴史への理解を深めることで優れた国際感覚を養い、世界に通用する人材を育成します。



ネイティブ・イングリッシュコース p.24

文学／英語・英米文学の
「学士の学位」を
取得したい方へ

短大卒業後に専攻科で2年間学ぶことで、「学士」をめざせます。

専攻科 国際コミュニケーション専攻

短期大学卒業後、さらなるスキルアップをめざす専攻科。学位授与機関の審査を受け合格することにより、大学の学部を卒業するのと同じ「学士の学位」を取得することができます。

p.30

4

日本語教育 コース

日本語教師として外国人に
日本語を教えたい

昨今、グローバル化の加速とともに、日本語を学ぶ外国人の数が増加しています。日本語ニーズが高まる中、その指導者として国内外で活躍できる日本語教師を育成します。



日本語教育コース p.25

5

子ども コース

信頼される保育士になりたい
子どもをとりまく社会問題を考えたい

多様な子どもたちの生きる世界にふれながら、保育や子育て、教育について考えます。子どもが育つ・子どもを育てる社会的環境の改善を担う人材を育成します。



子どもコース p.27

6

心理 コース

現代社会で求められる
コミュニケーション力を身につけたい
人と人との意思疎通に欠かせないコミュニケーション。心理学をベースに心の仕組みを深く理解し、ストレスフルな現代社会を生き抜くための知恵を学びます。



心理コース p.29

実用英語コース



グローバルに活躍できる人材になるためには、実用的な英語を学ぶだけでなく、文化、歴史、宗教など

幅広い知識が必要。通信制の短大としては、これらを養える全国唯一のコースです。

学べる内容



ネイティブ教員によるスクーリング授業やオンラインによる通信授業を実施。国際社会で通用する英語力を身につけるだけでなく、諸外国の生活や歴史、宗教などの幅広い知識を習得します。

こんな人におすすめ

- 実用的な英語を身につけキャリアアップをしたい
- TOEICなどのスコアアップをめざしたい
- 海外留学をしてみたい
- 自分の学習ペースや興味に合わせて
英語を学びたい

未来のフィールド

- 海外旅行でスムーズなコミュニケーション
- 英検など英語系資格の取得
- 四年制大学への編入

初級者から上級者まで
レベルに合わせた
科目選択が可能

Basic

現在の英語レベルが英検準2級以下、
またはTOEIC500点未満の人

文法の知識を確認しながら、英会話を学習するのがおすすめです。
焦らず弱点項目の補強をしましょう。

Intermediate & Advanced

現在の英語レベルが英検2級以上、
またはTOEIC500点以上の人

英語の骨組みである文法の知識はあると
考えられます。実践的な会話を中心に学習すると良いでしょう。
さらに上級者は、専門性を高め、得意分野を作ることが有効です。
好きな分野の研究や、苦手な分野の克服もしてみましょう。

履修モデル／参考例

Basic						
1年次			2年次			
区分	科目	単位	区分	科目	単位	
教養科目	英語A 英語B コンピュータ概論 自立学習論 トランザクション英語 英語オーラル・コミュニケーションA 英語の発音とリズム 英語グラマーA 英語リーディングI 英語通訳ガイド演習A ベーシック英語 国際コミュニケーション概論(必修) 異文化コミュニケーション論(必修) 国際コミュニケーション演習(必修)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	教養科目	心理学 社会学 英語オーラル・コミュニケーションB 英語リーディングII 英語文学 時事英語 英語ライティングII 英語グラマーB 英語総合演習 英語リーディングII 英語ライティングI 英語通訳ガイド演習A 比較文化論(A(アジアと日本)) 比較文化論(B(欧米と日本)) 日本文化事情 中国文化事情 アメリカ文化事情	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	教養科目
専門科目	英語オーラル・コミュニケーションB 英語リーディングII 英語文学 時事英語 英語ライティングII 英語グラマーB 英語総合演習 英語リーディングI 英語ライティングI 英語通訳ガイド演習A 比較文化論(A(アジアと日本)) 比較文化論(B(欧米と日本)) 日本文化事情 中国文化事情 アメリカ文化事情	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	専門科目	英語オーラル・コミュニケーションB 英語の発音とリズム 英語リーディングII 英語文学 時事英語 英語ライティングII 英語グラマーB 英語実践演習A 英語実践演習I 英語通訳ガイド演習B 英語通訳ガイド演習A 比較文化論(A(アジアと日本)) 比較文化論(B(欧米と日本)) 日本文化事情 中国文化事情 アメリカ文化事情	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	専門科目

Intermediate & Advanced						
1年次			2年次			
区分	科目	単位	区分	科目	単位	
教養科目	英語A 英語B コンピュータ概論 自立学習論 トランザクション英語 英語オーラル・コミュニケーションA 英語の発音とリズム 英語グラマーA 英語リーディングI 英語通訳ガイド演習A ベーシック英語 国際コミュニケーション概論(必修) 異文化コミュニケーション論(必修) 国際コミュニケーション演習(必修)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	教養科目	心理学 社会学 英語オーラル・コミュニケーションB 英語リーディングII 英語文学 時事英語 英語ライティングII 英語グラマーB 英語総合演習 英語リーディングI 英語ライティングI 英語通訳ガイド演習B 英語通訳ガイド演習A 比較文化論(A(アジアと日本)) 比較文化論(B(欧米と日本)) 日本文化事情 中国文化事情 アメリカ文化事情	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	教養科目
専門科目	英語オーラル・コミュニケーションB 英語の発音とリズム 英語リーディングII 英語文学 時事英語 英語ライティングII 英語グラマーB 英語実践演習A 英語実践演習I 英語通訳ガイド演習B 英語通訳ガイド演習A 比較文化論(A(アジアと日本)) 比較文化論(B(欧米と日本)) 日本文化事情 中国文化事情 アメリカ文化事情	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	専門科目	英語オーラル・コミュニケーションB 英語の発音とリズム 英語リーディングII 英語文学 時事英語 英語ライティングII 英語グラマーB 英語実践演習A 英語実践演習I 英語通訳ガイド演習B 英語通訳ガイド演習A 比較文化論(A(アジアと日本)) 比較文化論(B(欧米と日本)) 日本文化事情 中国文化事情 アメリカ文化事情	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	専門科目

※P.35～P.37を参考に各々履修科目を決めてください。※単位欄の■はスクーリング科目です。

TOEIC IPテストが受験可能

「英語実践演習B」のスクーリングでTOEIC IPテストを実施。IPテストは、大学単位等で実施する団体特別受験制度です。取得したスコアが510点以上の場合、申請により「英語実践演習A」の単位が修得できます(履修登録が必要)。

CHECK

「実用英語能力認定書」交付

正科生のみ

本学では、各種英語資格(試験)認定者および高度な実用英語能力のさらなる育成をめざし、所定の条件を満たした学生に「実用英語能力認定書」を交付しています。これは本学独自の認定書であり、学生の皆さんにとって具体的な学習の指針および実践的な英語力習得の支援となることを願っています。

「実用英語能力認定書」発行の条件について

- 右表の全42科目のうち19科目以上を修得していること
- 右表の面接科目のうち6科目以上を修得していること
- 英検2級以上、TOEIC 510点以上、TOEFL iBT 40点以上のいずれかの資格を卒業時までに取得していること

*上記1～3をすべて満たした学生に対し、希望者には卒業日以降に認定書を発行します。

スクーリング(面接)科目	配当単位数	通信科目	配当単位数
英語B	1	英語A	1
英語オーラル・コミュニケーションA	1	英語学	2
英語オーラル・コミュニケーションB	1	小学校英語	1
英語の発音とリズム	1	英語グラマーA	1
英語オーラル・コンポジション	1	英語リーディングI	1
英語プレゼンテーション	1	英語リーディングII	2
英語グラマーB	1	英語文学	1
ビジネス英語	1	時事英語	2
ベーシック英語	1	英語ライティングI	1
英語総合演習	1	英語ライティングII	2
音楽と英語	1	トランザクション英語	1
映画と英語	1	英語実践演習A	1
インターネットと英語	1	英語通訳ガイド演習A	1
英語実践演習B	1	言語習得論	1
英語通訳ガイド演習B	1	日本語史	1
言語運用論	1	日本文学	1
音声学	1	コミュニケーション論(必修)	1
比較文化論B(欧米と日本)	1	国際コミュニケーション概論(必修)	1
専門セミナーF(英語通訳基礎)	1	異文化コミュニケーション論(必修)	1
		国際コミュニケーション演習(必修)	1
		比較文化論A(アジアと日本)	1
		日本文化事情	2
		中国文化事情	2
		アメリカ文化事情	2
6科目(12単位)以上選択		—	
合計19科目(38単位)以上選択		—	

※単位欄の■はスクーリング科目です。

英語教員養成コース

4月期生のみ
募集

中学校で英語を教えるために必要な「中学校教諭二種免許状(英語)」の取得をめざします。

今後、国際社会での活躍が期待される中学生を主体的で深い学びへ導く教員を育てます。

学べる内容



英語力だけでなく、学生への指導力を身につけます。

こんな人におすすめ

■中学校英語教員をめざす

■得意な英語を活かして働きたい

未来のフィールド

■中学校の英語教師として活躍

CHECK

「中学校教諭二種免許状(英語)」が取得可能

卒業要件に必要な単位とは別に所定の単位を修得することにより、中学校教諭二種免許状(英語)を取得できます。

教員免許取得には
右記のような
注意点があります

- 教職課程の履修には別途30万円程度必要
- 教員に求められる資質と十分な英語力を身につけること
- 本学の正科生として在学し、卒業要件62単位の他に「教育職員免許法施行規則」で定められている科目を履修・単位修得すること
- 教育実習および介護等体験は、所定の申請手続きが必要
- 免許申請に年齢制限はないが、各都道府県が採用試験に年齢制限を設けている場合があり、教育実習の実施が困難で免許が取得できないことがある
- 教育実習を行った都道府県の教員採用試験を必ず受験すること

4月期生のみ
募集

ネイティブ・イングリッシュコース



世界の人々と対等にコミュニケーションできる高い英語力を養います。

異文化や歴史への理解を深めることで優れた国際感覚を磨き、世界に通用する人材を育成します。

学べる内容



ネイティブ教員による授業で生きた英語を身につけます。

こんな人におすすめ

■ビジネスの場で英語が必要

■より本格的な英語力を身につけたい

未来のフィールド

- 外資系企業への就職
- 英語通訳ガイドをめざす
- 海外留学

CHECK

日本にいながら海外留学を擬似体験

スクーリングはすべてネイティブ教員の講義。英語漬けの「ネイティブ・イングリッシュコース」。

ネイティブ教員によるスクーリングは、まったく日本語を使用しません。

このコースのスクーリングには、英会話の基礎と応用を学ぶ「英語オーラル・コミュニケーションA」「英語オーラル・コミュニケーションB」、英語の音を理解し発音する「英語の発音とリズム」、さらに身の周りの題材を扱った「音楽と英語」「映画と英語」「インターネットと英語」、仕事に活用できる「英語プレゼンテーション」「ビジネス英語」があります。海外留学を擬似体験し、実際に英語を話すことで、英語に対する自信を身につけることができるコースです。

2年間で
24日間

履修モデル／参考例

現在の英語レベルが英検2級以上、またはTOEIC500点以上の人

Intermediate & Advanced		2年次			
区分	科目	単位	区分	科目	単位
教養科目	心理学	2	教養科目	経済学	2
	英語A	2		社会学	2
専門科目	コンピュータ概論	2	専門科目	英語オーラル・コミュニケーションB	2
	コンピュータ演習A	2		英語プレゼンテーション	2
教養科目	小学校英語	2	専門科目	英語リーディングII	2
	英語コミュニケーション	2		英語ライティングII	2
専門科目	英語グラマーA	2	専門科目	英語実践演習A	2
	英語グラマーB	2		英語実践演習B	2
教養科目	英語リーディングI	2	専門科目	英語通訳ガイド演習A	2
	英語文学	2		英語ライティングI	2
専門科目	英語ライティングI	2	専門科目	英語通訳ガイド演習A	2
	英語オーラル・コンポジション	2		英語ライティングI	2
教養科目	国際コミュニケーション概論(必修)	2	専門科目	映画と英語	2
	比較文化論(B(欧米と日本))	2		インターネットと英語	2
専門科目	異文化コミュニケーション論(必修)	2	専門科目	国際コミュニケーション概論(必修)	2
	比較文化論(A(アジアと日本))	2		日本文化事情	2
教養科目	国際コミュニケーション演習(必修)	2	専門科目	異文化コミュニケーション論(必修)	2
	中国文化事情	2	専門科目	中国文化事情	2
専門科目	専門セミナーA(ボードゲーム)	2	専門科目	国際コミュニケーション演習(必修)	2

※P.35～P.37を参考に各々履修科目を決めてください。※単位欄の■はスクーリング科目です。
※このコースを希望する人は、「総合型選抜」を選択してください。(P.44参照)

※単位欄の■はスクーリング科目です。

※ネイティブ教員によるスクーリングは名古屋・東京開講が多く、中には隔年開講の科目もあります。

履修登録には十分注意してください。

日本語教育コース



昨今、グローバル化の加速にともない、世界で日本語を学ぶ外国人の数が増加しています。

2021年末の在留外国人数は約277万人でした。

日本語学習ニーズが高まる中、その指導者として国内外で活躍できる日本語教師を育成します。

学べる内容



外国人を学習者役として行う模擬授業を体験する実践的なカリキュラムを通じて、日本語を教える指導力を養成します。

こんな人におすすめ

〈日本語教師〉

- 国内・海外で日本語教師をめざしたい
- 日本語学校の教師をめざしたい
- 企業で働く外国人に日本語を指導したい

〈日本語学習支援者〉

- 国際交流協会や地域の日本語教室で教えたい
- 外国にルーツのある子どもを指導したい

未来のフィールド

- 国内外で日本語教師
- 地域の日本語教室や国際交流協会での日本語支援者
- 多言語環境で育つ子どもたちの日本語支援者

履修モデル／参考例

日本語教師					
1年次		2年次			
区分	科目	単位	区分	科目	単位
教養科目	社会学	2	教養科目	英語A	2
	コンピュータ概論	2		心理学	2
	自立学習論	2		経済学	2
専門科目	日本語教育文法I	2		日本語教育文法II	2
	日本語教育演習I※	2		日本語教育演習II	2
	日本語表現法A	2		日本語論B	2
	日本語教育事情	2		日本語教授法	2
	年少者日本語教育概論	2		日本語表現法B	2
専門科目	音声学	2		日本語評価法	2
	日本語論A	2		言語学	2
	日本語教育史	2		対照言語学	2
	言語習得論	2		日本語教育法B	2
	日本語教育法A	2		社会言語学	2
	言語運用論	2		専門セミナーB(日本語教育)	2
	国際コミュニケーション概論(必修)	2		異文化コミュニケーション論(必修)	2
	国際コミュニケーション演習(必修)	2		コミュニケーション論(必修)	2

日本語学習支援者					
1年次		2年次			
区分	科目	単位	区分	科目	単位
教養科目	社会学	2	教養科目	英語A	2
	コンピュータ概論	2		心理学	2
	自立学習論	2		経済学	2
専門科目	日本語教育文法I	2		日本語教育文法II	2
	日本語教育演習I※	2		日本語教育演習II	2
	日本語表現法A	2		日本語論B	2
	日本語教育事情	2		日本語教授法	2
	年少者日本語教育概論	2		子ども家庭福祉	2
専門科目	音声学	2		職場の心理学I	2
	日本語論A	2		言語学	2
	発達心理学	2		社会福祉	2
	言語習得論	2		日本語教育史	2
	日本語教育法A	2		社会言語学	2
	言語運用論	2		英語オーラル・コミュニケーションA	2
	国際コミュニケーション概論(必修)	2		異文化コミュニケーション論(必修)	2
	国際コミュニケーション演習(必修)	2		コミュニケーション論(必修)	2

※外国人を学習者役として模擬授業を行います。P.35～P.37を参考に各々履修科目を決めてください。
単位欄の■はスクーリング科目です。

CHECK

介護職種の方
への朗報!

令和2年12月18日に厚生労働省より、介護職種における外国人技能実習生に対する日本語指導の基準について改正の通知がありました。

「入国情の講習について(告示第1条第2号)(1)②」

「学士・修士又は博士の学位を有する者であって、大学(短期大学を含む。)又は大学院において26単位以上の授業科目による日本語教育養成課程等を履修し、当該課程等の単位を教育実習1単位以上を含む26単位以上を修得(通信による教育の場合には26単位以上の授業科目のうち、6単位以上は面接授業等により修得)しているもの」とく短期大学を含む)が付加されました。

これにより、本学で日本語教員養成課程を修了された方も介護職種における外国人技能実習生に対する日本語指導が可能になりました。

日本語教員養成課程

最短1年 200,000円～

本学で所定の単位を修得された方には「日本語教員養成課程修了証明書」を発行します。平成30年に法務省入国管理局が示した「日本語教育機関の告示基準解釈指針」の第1条1項13号(ホ)3に(短期大学を含む。)が追加されました。これにより、下表の条件で単位修得をした方が、加えて学士を得ることで法務省告示校での採用基準を満たします。既に学士を持っている方はその専攻分野に関わらず、下表の条件で単位修得することで、採用基準を満たします。

(注)今後日本語教師は国家資格になりますが2022年10月時点で詳細は明らかになっていません。

「日本語教員養成課程修了証明書」を発行します!

名古屋・東京・福岡で
取得できます

よくある質問と回答

Q 短大を卒業していますが、日本語教員養成課程を修了すれば日本語教員になりますか?

法務省告示校では、学士を取得していることが採用の条件として求められます。従いまして、日本語教員養成課程を修了するだけでなく、他の通信制大学(学部・学科問わず)を卒業するか本学の専攻科で学士を取得する必要があります。

Q 他大学で同様の科目を一部修得していますが、認定されますか?

科目等履修生の場合は、単位認定不可です。

Q テキストでわからない箇所があったらどうしたらよいですか?

学生専用のポータルサイト「通教オンライン」から質問が可能です。

Q 最終学歴は高校卒業ですが、日本語教員養成課程を受講できますか?

法務省告示校では、学士を取得していることが採用の条件として求められます。従いまして、日本語教員養成課程を修了するだけでなく、他の通信制大学(学部・学科問わず)を卒業するか本学の専攻科で学士を取得する必要があります。(2022年10月現在)

Q 1年間で全部修得できそうにないのですが、2年に分けて修得しても日本語教員養成課程修了となりますか?

2年に分けて受講されてもすべて修得されれば、日本語教員養成課程の修了証明書の発行が可能です。間をあけずに連続して科目等履修生として学習される場合は入学選考料が免除されます。

Q 学費は20万円かかりませんか?

テキスト代が別途必要です。また、単位修得試験で不合格になった場合やスクーリングの単位を欠席等で落としました場合、その他追加の科目を登録される場合等は別途費用が必要です。

日本語教員養成課程修了に必要最低限の単位を修得した場合

入学選考料	10,000円	合計 200,000円
登録料	10,000円	
授業料／通信科目 18単位(9科目)×6,000円	108,000円	
スクーリング科目 8単位(4科目)×9,000円	72,000円	

*テキスト代は別途必要

「日本語教員養成課程修了証明書」対象科目

領域	区分・単位数	履修学年	単位	科目名	必修
社会・文化・地域に かかわる領域	社会・文化・地域 (2単位以上)	1	2	日本語教育史	
		1	2	日本語教育事情	○
教育に かかわる領域	言語と社会 (2単位以上)	2	2	社会言語学	
		1	2	異文化コミュニケーション論	
		1	2	言語運用論	○
言語に かかわる領域	言語と心理 (2単位以上)	1	2	言語習得論	
		1	2	年少者日本語教育概論	
		1	2	日本語教育法A	
		1	2	日本語教育法B	
		2	2	日本語評価法	
		1	2	日本語教育演習I※	○
		2	2	日本語教育演習II	○
		1	2	日本語教授法	○
言語 (10単位以上)	言語	1	2	言語学	
		2	2	対照言語学	
		1	2	日本語文法I	
		1	2	日本語論A	
		1	2	日本語論B	
		1	2	日本語表現法A	
		1	2	日本語表現法B	
		2	2	音声学	
		2	2	日本語文法II	

*■はスクーリング科目。A,Bどちらが先でも良いが、I,IIは必ず先に履修すること。

○は必修科目。各区分から合計26単位以上になるように修得すること。

*「日本語教育演習I」は、外国人を学習者役として模擬授業を実施。

*科目等履修生は履修学年に関係なく履修できます。

国際コミュニケーション学科

子どもコース



多様な子どもたちの生きる世界にふれながら、保育や子育て、教育について考えます。

子どもが育つ・子どもを育てる社会的環境の改善を担う人材を育成します。

学べる内容



より良い子育てとは?より良い保育とは?

子どもの心と体のこと、子どもをとりまく社会的環境のこと、日本や世界の教育・福祉のこと等を幅広く学び、これらの問い合わせを追究します。

こんな人におすすめ

- 子どもや保護者に信頼される保育士をめざしたい
- 放課後等デイサービスや学童保育で働きたい
- 保育士資格を生かし、幼児教育や福祉、医療の分野で活躍したい

未来のフィールド

- 保育士として保育園や児童養護施設等で活躍
- 保育士からのキャリアアップで社会福祉士、精神保健福祉士、保育教諭に
- 子どもをとりまく社会問題の解決をめざし、ソーシャルアクションを実践



子どもに夢を与え、向上心と前向きな姿勢で、自分の存在を示していく人物をめざしたい。

将来を見据え、子育てに必要な知識を調べていくうちに、自己流では難しいことを痛感。「やはりきちんととした場所で学んだほうがいい」と思ったのがASUを選んだきっかけです。せっかくしっかりと学ぶのなら、保育士の資格も取得したいと考え、その資格を活かして職につきたいと夢を抱くようになりました。私はシングルマザーであり、仕事をしていますが、両親の年齢的にも今ならまだ協力を得られそうだと判断。子どもとの時間、仕事との両立も考え、入学を決意しました。通信教育という若い人が多いイメージでしたが、入学してみると社会の方も多く、さまざまな目的を持って学んでいることが新鮮でした。また、科目的レポートがちゃんと書けるのか心配でしたが、意外に良い点数をもらえることもあり、モチベーションが上がりました。学んでいくにしたがって「学ぶ」という姿勢を持つことは、自分の心を豊かにするものだと実感。知識だけでなく、学びの姿勢の大切さも周囲に発信していくたいと考えるようになりました。

子どもに夢を与え、向上心を持って前向きに進むことで、自分の存在を示していくような人物になりたいと思っています。

在学中に
保育士試験に
合格!!

履修モデル／参考例

モデルケース 保育士資格取得をめざし保育士試験に挑戦したい

1年次		2年次		
区分	科目	区分	科目	
教養科目	法学	2	社会学	2
	自立学習論	2	自然科学概論	2
	コンピューター演習A	2	心理学	2
	保育原理	2	言語表現演習	2
	教育原理概論	2	専門セミナーC(子ども)	2
	子ども家庭福祉	2	社会と法	2
	社会福祉	2	発達心理学	2
	社会的養護	2	家族の法	2
	保育の心理学	2	日本文化事情	2
	子どもの保健	2	人間関係論A	2
専門科目	子どもの食と栄養	2	比較文化論B	2
	保育実習理論	2	専門セミナーA(ボードゲーム)	2
	造形表現演習	2	専門セミナーD(保育ボランティア活動単位認定)	2
	保育演習I	2	異文化コミュニケーション論(必修)	2
	保育演習II	2	コミュニケーション論(必修)	2
	国際コミュニケーション概論(必修)	2	国際コミュニケーション演習(必修)	2

※P.35～P.37を参考に各々履修科目を決めてください。※単位欄の■はスクーリング科目です。

CHECK

保育士試験受験による資格取得に挑戦!

保育士試験の受験のチャンスは、1年に2回。

在学中から受験できます(卒業年の4月(実技7月)と10月(実技12月))。受験申請者は年間約8万人います。

忙しいから…
そんな理由で、保育士になる夢をあきらめていませんか?

保育士になるには、厚生労働大臣指定保育士養成施設である専門学校等で学ぶという方法がよく知られていますが、もう一つ、保育士試験に合格するという方法があります。受験資格は、年齢やキャリアにより異なりますが短大卒業以上が基本で、受験科目は、筆記試験9科目と実技試験2領域です。やさしい試験ではありませんが、短期間・低費用での資格取得が可能です。子どもコースでは保育士試験に対応した科目を中心に学び、卒業要件に保育実習はありません。仕事を休みにくい、子育てや介護で毎日大変、放課後児童クラブや放課後等デイサービス事業所で働いている。そんな方も保育士として本学を卒業しています。あなたも、短大卒業と保育士試験合格、同時にめざしてみませんか。

子育て経験を
“キャリア”に



「子育て」と「保育」は異なります。ですが、子育ての経験は、一人ひとりの子どもの声を聴く力-保育士にとって最も大切な力につながっているようです。子育ての時間は、“ブランク”ではなく、むしろ“キャリア”といえるでしょう。子どもとかかわる経験が少ない方には、保育園等での「保育ボランティア(専門ゼミナールD)」をおすすめしています。もちろん、教員も全力でサポートします。

心理コース



人と人との意思疎通に欠かせないコミュニケーション。

心理学をベースに心の仕組みを深く理解し、ストレスフルな現代社会を生き抜くための知恵を学びます。

学べる内容



社会心理学系科目を中心
に人間の様々な意思決定
のあり方を学び、実践的な
説得力や交渉力を身につけます。

こんな人におすすめ

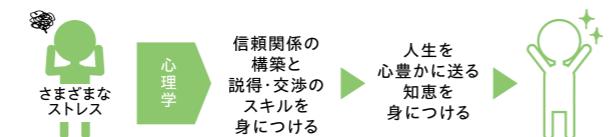
- 人材を育成・指導する立場になりたい
- 説得力・交渉力を身につけたい

CHECK

心理学を豊かな人生に活かす

心理学とは、一般に私たちが「心」と呼ぶもののさまざまな働きと、そこから生じる行動を分析・研究する学問です。このコースでは、暮らしの中の身近な例を取り上げながら、一見複雑な人の心の動きと行動のさまざまなあり方を学問的に解き明かしていきます。そのことを通じて私たちは、気がつかないうちに自分自身を縛っている心の働きや、自分では抑えきれない欲望や衝動の原因をあらためて理解できるようになります。心理学を学ぶことによって、私たちは対人的コミュニケーションか

ら生じるさまざまなストレスをうまく処理し、信頼関係の構築と効果的な説得・交渉のスキルを身につけることができます。その結果、物事を前向きにとらえ、人生を心豊かに送る知恵を自分のものとすることができます。



国際コミュニケーション専攻



大卒と同じ
「学士の学位」の取得を
めざす

短期大学卒業後、さらなるスキルアップをめざす専攻科。
学位授与機構の審査を受け合格することにより大学の学部を卒業するのと同じ
「学士の学位」を取得できます。

専攻科での学習と 学位授与機構について

学位授与機構とは、文部科学省所管の独立行政法人で、大学以外で学位を授与する国内唯一の機関です。短期大学の専攻科を修了し所定の学習を修めた者や大学卒業と同等の水準にあると認められる者に対し学位を授与しています。本学専攻科国際コミュニケーション専攻は、同機構の認定を受けた「認定専攻科」で、四年制大学レベルの教授研究を行うことを目的として設置された課程です。専攻科における学修成果を同機構に提出・申請し審査を受け合格することにより学士の学位が授与されます。

学びのメリット

- ◆ 愛知産業大学短期大学卒業者は入学選考料免除
- ◆ 通信科目全科目がeラーニングに対応
- ◆ 学士号(文学／英語・英米文学)取得可能
- ◆ 学位授与機構への提出レポート、筆記試験対策を専任教員が徹底サポート

「学士の学位」取得の流れ

- 短期大学・専門学校等(2年制)卒業
- ▼
- 愛知産業大学短期大学認定専攻科
(国際コミュニケーション専攻)(2年制)修了
- ▼
- 学位授与機構学修成果・試験の審査合格
- ▼
- 「学士の学位」(文学／英語・英米文学)取得

CHECK

入学資格

- 大学、短期大学を卒業した者および2023年3月修了見込みの方
- 高等専門学校を卒業した者および2023年3月修了見込みの方
- 高等学校等の専攻科の課程を修了した者および2023年3月修了見込みの方
- 専修学校の専門課程を修了した者のうち大学に編入学することができる方
- 外国において学校教育における14年の課程を修了した方
- 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校における14年の課程を修了した方
- 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育におけるとされる者に限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方
- 本学において、短期大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方

よくある質問 Q & A

出願について

Q 入学試験はありますか?

提出された書類に基づいて入学選考を行い、合否を決定します。書類の内容によっては、直接面談を行う場合もあります。教職を希望する場合には総合型選抜課題があります。

Q 別の通信制大学に通っていますが、愛知産業大学短期大学に入学できますか?

他大学(短大含む)に通っている正科生は、本学の正科生として在籍できません。ただし、他大学(短大含む)の正科生あるいは科目等履修生が、本学の科目等履修生として在籍することは可能です。他大学(短大含む)の科目等履修生も、本学の正科生として在籍できます。ただし、他大学(短大含む)が本学とは異なるルールを設定している場合がありますので、そちらも確認してください。

Q 授業料の納入は1年分ずつですか?

はい。各年度が始まる前に1年分の納入書等を送付しますので、期限までの納入をお願いします。授業料を納入する際は、1年間学習できる状況の確認をおすすめします。退学した場合でも納入金の返金はできません(ローンによる支払いも可。詳しくはP.46~47参照)。

単位修得について

Q 他の大学(短大)で修得した単位は認定されますか?

正科生に限り認定が可能です(詳しくはP.43参照)。

大学生活等について

Q 在籍している学生の年齢層を教えてください。

高校を卒業したばかりの10代の方から70代の方まで、さまざまな年齢層の方が在籍しています。の中でも20代から40代の学生が最も多いです。

Q 就職の支援はしていますか?

通信教育の特性から既に職業についている方が多いため、支援は行っていません。しかし、必要に応じて情報提供や指導を行っています。

学習について

Q 学習がスタートするのは、テキストを購入した時点ですか?

テキスト購入後、各自で学習をスタートさせてください。ただし、入学日(本学に在籍)は4月1日ですので、レポートの提出、スクーリングの申し込み等は4月1日から(10月期生は10月1日から)となります。

Q 学習方法や手続きが不安なのですが。

4月および5月(10月期生は10月)に新入生を対象とした「入学オリエンテーション」を実施します。学習方法や手続きの方法などはこのオリエンテーションで説明します。入学手続き時に案内しますので、ぜひ参加してください。また、入学手続き後に送付する「学習のしおり」も熟読してください。

Q 所定の年限で卒業できない場合、何年間在籍することができますか?

1年次に入学した学生は、最長4年間在籍できます(休学期間に含みません)。

Q 学習の継続が困難な場合、休学できますか?

正科生には休学制度が用意されています。休学期間は4月1日(10月期生は10月1日)からの1年間です。ただし、入学初年度の休学や通算2年を超える休学はできません。

スクーリングについて

Q スクーリングを受けなければならない科目はどれくらいありますか?

卒業要件として必要なのは、8科目(16単位)以上です。基本的に3日間の受講で1科目2単位の修得となるので、年間12日間(3日間×4科目)の受講が必要です。

Q スクーリングは3日間すべて出席しなければなりませんか?

1つの科目に設定された3日間の全日程に出席してください。たとえ同一科目であっても、別日程で出席した日数を合算することはできません。また、遅刻、早退等は2時間(140分)まで認められる場合があります。

Q スクーリングの日程・申込期間はどこを見ればわかりますか?

別紙の「スクーリング日程表」で確認してください。また、HPにも掲載しています。

スクーリングについて

Q スクーリングの申し込みを忘れてしまったのですが、何とか受講できませんか?

申込期限後はいかなる理由があっても受付できません。ただし、2年次以上の場合は特別許可願をスクーリング初日の1週間前必着でお送りいただくことにより、受付することができます。特別許可願は在籍中1度のみ(最終学年に限る)利用可能です。

履修登録について

Q 履修登録した科目の変更はできますか?

一度登録された科目の変更・取消はできません。履修登録した科目の学習がどうしても難しい場合は、卒業要件を満たす様に別の科目を追加履修登録してください。

Q 履修登録した科目が1年で修得できなかったのですが?

履修登録した科目は在籍期間中有効です。次年度以降引き続き学習することができます。ただし、特修生・科目等履修生については、1年間で修得できなかった科目は無効となりますのでご注意ください。

Q 履修登録期間中に履修登録ができませんでした。登録期間後でも受付けてもらえますか?

受付しますので、履修登録票を早急に郵送してください。

Q 履修登録した科目以外の科目を学習することはできますか?

追加履修登録の手続きをすることにより可能です。その際、追加履修登録料が必要です。ただし、科目によっては履修できる学年が定められているものがありますので、ご注意ください。

Q 履修登録とスクーリングの受講申込を同時にしてもよいですか?

スクーリング受講申込期間であれば同時に提出いただいても受付します。

他にもWEBでご確認いただけます



会場受験での科目終末試験について

Q 試験の申し込みはインターネットでできますか?

試験の申し込みは郵送のみとなります。

Q 一度の会場試験で何科目受験できますか?

一日程で受験できるのは2日間、最大8科目です。eラーニング試験の場合は任意のタイミングで受験できます。

受験会場・受験科目・時限等の変更はできますか?

申込期間後の変更はできません。ご自身のスケジュール等をしっかりと確認した上でお申し込みください。

eラーニングについて

Q 科目終末試験が不合格だったのですが、どうしたら再受験できますか?

会場での科目終末試験と同様、再受験の手続きが必要です。再試験料をお支払いの上、科目終末試験受験申込書をお送りください。本学にて確認後、再受験可能になります。

その他

Q パソコンは必要ですか?

レポートの提出、科目終末試験の受験等にインターネット環境、パソコンが必要です。

Q 学割はありますか?

正科生に限り、JRの学生旅客運賃割引証を発行しています。本学が主催する行事(スクーリング、科目終末試験、学習相談会、卒業式等)に参加することが目的で、現住所の最寄り駅から目的地までJRの営業距離で片道100kmを超える場合が対象となります。

愛知産業大学のご紹介

社会に貢献できる人材育成へ。

岡崎市が一望できる丘に建つ愛知産業大学通学部のキャンパスは、新しい学びの場
「PLASU（プラス）」やギャラリー併設の「スチューデント・スクエア」など最先端の施設・設備に囲まれ、
充実した大学生活の拠点となっています。



建築学科のパソコン実習室や研究室
があります。キャンパス全体を見渡せる
ガラス張りの階段が特徴です。



大学開学20周年事業の一貫として
平成25年にオープンしたPLASUは、
教職員と学生が共に学ぶ拠点です。



平成29年に全面リニューアルされた
食堂やコンビニエンスストア、書店、
画材店などのある学生の憩いの
スペースです。



経営学部の教室や研究室があります。1階には
大講義室がありビジネスリーダーを招いて行う
特別講義もここで行います。



ASUのロゴが映える象徴的な校舎です。主にスマートデザイン学科の学生が学んでいます。課題作品などを展示しているスペースや図書館もあります。



各校の学部・学科構成

愛知産業大学 大学院

■造形学研究科
建築学専攻／デザイン学専攻

愛知産業大学

■造形学部
建築学科／スマートデザイン学科
■経営学部
総合経営学科
■通信教育部 造形学部
建築学科

愛知産業大学短期大学

■通信教育部
国際コミュニケーション学科／専攻科

「豊かな知性と誠実な心を持ち 社会に貢献できる人材を育成する」

私たち学校法人愛知産業大学は「社会に貢献できる人材」の育成を教育の基本理念としています。

「社会に貢献できる人材を育成する」という教育の基本理念を遂行するために、「豊かな知性を持つ人材の育成」及び「誠実な心を持つ人材の育成」を教育方針とした教育活動を行います。

ASU GROUP



愛知産業大学

愛知県岡崎市岡町原山12-5／TEL 0564-48-4511
大学院・造形学研究科 建築学専攻・デザイン学専攻
学部・造形学部／建築学科・スマートデザイン学科
・経営学部／総合経営学科
・通信教育部造形学部／建築学科



ELICビジネス&公務員専門学校

名古屋市熱田区新尾頭1-12-10
TEL 052-683-0035
・公務員科
・短期公務員科
・ITスキル科

愛知産業大学短期大学

愛知県岡崎市岡町原山12-5／TEL 0564-48-8282
・通信教育部：国際コミュニケーション学科・専攻科



愛知産業大学 工業高等学校

名古屋市中区伊勢山1-2-29
TEL 052-322-1911
・[全日制]機械科・電気科・電子科
・[通信制]普通科・機械科・電気科
単位制普通科



三河歯科衛生専門学校

愛知県岡崎市岡町原山12-130
TEL 0564-48-6680
・歯科衛生士科



愛知産業大学 三河高等学校

愛知県岡崎市岡町原山12-10
TEL 0564-48-5211
・[全日制]普通科・電気科・情報処理科
・[通信制]普通科・単位制普通科



名古屋美容専門学校

名古屋市熱田区金山町1-8-10
TEL 052-678-3911
・美容学科



島田幼稚園

名古屋市天白区島田黒石507番地
TEL 052-802-5256



名古屋ブライダルビューティー専門学校

名古屋市熱田区金山町1-6-9
TEL 052-683-4011
・ブライダルビューティー科(女子のみ)

◆開講科目(カリキュラム)	35
教養科目	
専門科目	
教職科目	

●国際コミュニケーション学科 カリキュラム・ポリシー

国際コミュニケーション学科は、多様化・複雑化する国際社会の動向をふまえ、国際的に活躍できる人材を育てるという教育研究の目的を達成するために、主に「実用英語」、「英語教員養成」、「ネイティブ・イングリッシュ」、「日本語教育」、「子ども」、「心理」、の6つの視点に対応する履修モデルごとに、学生が自身の関心に応じて学べるように科目群を編成し、最大限の教育効果を上げるよう実施します。

●国際コミュニケーション学科 ディプロマ・ポリシー

国際コミュニケーション学科は、本学が定める修業年限や卒業要件を満たし、英語等の語学力、日本語教育、コミュニケーション、あるいは日本を含めたさまざまな国の文化や歴史など、国際コミュニケーションに必要な多様な知識、国際的に活躍できる知識とスキルを身につけた学生に対し、「短期大学士(文学)」を授与します。

開講科目(カリキュラム)

卒業要件単位数・・・62単位以上

教養科目
(選択)
12単位

専門科目50単位(必修8単位、選択42単位以上)

62単位
(うちスクーリングで
16単位以上)

■教養科目

科目コード	科目名	1年		2年		科目等履修生 履修可能科目	eラーニング対応	
		通信授業	スクーリング (面接授業)	通信授業	スクーリング (面接授業)		レポート課題	科目終末試験
05001	哲学	2				○	A	A
05002	心理学	2				○	A	A
05003	法学（日本国憲法）	2				○	A	A
05004	経済学	2				○	A	A
05005	社会学	2				○	B	B
05006	統計学	2				○	B	B
05007	自然科学概論	2				○	B	B
05008	スポーツ演習		2			○		
05009	英語A	2				○	A	A
05010	英語B ※1		2★☆			○		
05011	中国語		2			○		
05012	ハングル		2★			○		
05017	コンピュータ概論	2				○	A	A
05018	コンピュータ演習A ※1		2★☆			○		
05019	コンピュータ演習B		2☆			○		
05020	自立学習論	2				○	A	A

■専門科目

科目コード	科目名	1年		2年		科目等履修生 履修可能科目	eラーニング対応	
		通信授業	スクーリング (面接授業)	通信授業	スクーリング (面接授業)		レポート課題	科目終末試験
05151	英語学			2		○	A	A
05102	小学校英語	2				○	A	A
05153	英語コミュニケーション ※2※4		2			○		
05154	英語オーラル・コミュニケーションA ※1		2☆			○		
05155	英語オーラル・コミュニケーションB ※1		2☆			○		
05105	英語の発音とリズム ※1		2☆			○		
05106	英語オーラル・コンポジション ※1※3		2★☆			○		
05107	英語プレゼンテーション		2			○		
05108	英語グラマーA	2				○	A	B
05109	英語グラマーB ※1		2★☆			○		
05110	英語リーディングI	2				○	A	A
05111	英語リーディングII		2			○	B	B
05152	英語文学	2				○	B	A
05113	時事英語		2			○	B	B
05114	英語ライティングI	2				○	A	A
05115	英語ライティングII		2			○	A	A
05116	トラベル英語	2				○	B	B
05117	ビジネス英語		2			○		

★=オンライン・スクーリング科目 ☆=フルオンライン・スクーリング科目

A=選択または記述問題（自動採点）B=論述問題（手動採点）

※1フルオンライン・スクーリングだけではなく、スクーリング会場でも開講がある科目です。

※2教職科目履修者が対象です。

※3英語オーラル・コンポジションとベーシック英語のフルオンライン・スクーリングは隔年開講です。

※4教育職員免許法第5条別表第1に基づき免許を取得しようとする人は科目等履修生で、異文化コミュニケーション論・比較文化論Bの教職課程履修者用の内容、および英語コミュニケーション、教職専門科目は履修できません。（詳しくはシラバスを参照）

オンライン・スクーリング

オンライン学習と各スクーリング会場への通学により単位修得できる科目です。

フルオンライン・スクーリング

オンライン学習（同時双方向〈Zoom等〉、またはオンデマンド型）のみで単位修得できる科目です。

★☆2つの星印がついている科目は、オンライン・スクーリング、フルオンライン・スクーリングそれぞれで開講される科目です。

各科目的単位修得方法は2022年10月時点のものです。入学後必ずシラバスで確認してください。

英語系科目	科目コード	科目名	1年		2年		科目等履修生 履修可能科目	eラーニング対応
			通信授業	スクーリング (面接授業)	通信授業	スクーリング (面接授業)		
英語系科目	05118	ベーシック英語 ※1※3			2★☆			○
	05119	英語総合演習 ※1			2★☆			○
	05120	音楽と英語			2			○
	05121	映画と英語			2			○
	05122	インターネットと英語			2			○
	05123	英語実践演習A			2			A A
	05124	英語実践演習B			2★			○
	05125	英語通訳ガイド演習A			2			A A
	05126	英語通訳ガイド演習B ※1			2★☆			○
日本語教育系科目	05201	言語学			2			A A
	05202	対照言語学				2		B B
	05203	社会言語学				2		A A
	05204	言語習得論			2			A A
	05205	言語運用論 ※1			2★☆			○
	05206	音声学			2			
	05207	日本語論A			2			A A
	05208	日本語論B			2			A A
	05209	日本語表現法A			2			B B
	05210	日本語表現法B			2			A A
	05211	日本語教育文法 I			2			B B
	05212	日本語教育文法 II				2☆		○
	05213	日本語史			2			B B
	05214	日本文学			2			B B
	05215	日本語教育法A			2			A A
	05216	日本語教育法B			2			A A
	05217	日本語教育事情 ※1			2★☆			
	05218	年少者日本語教育概論			2			B B
	05219	日本語教育史			2			A A
	05220	日本語教授法			2★			
	05221	日本語評価法				2		A A
	05251	日本語教育演習 I			2			
	05223	日本語教育演習 II				2		
子ども系科目	05301	社会福祉			2			A B
	05361	子ども家庭福祉			2			A B
	05303	保育の心理学			2			A B
	05304	子どもの保健			2			A B
	05305	子どもの食と栄養			2			A B
	05306	保育原理			2			A B
	05307	教育原理概論			2			A B
	05308	社会的養護			2			A B
	05309	保育実習理論			2			A B
	05310	造形表現演習			2★			
	05311	言語表現演習				2★		
	05312	保育演習 I			2★			
	05313	保育演習 II			2★			
心理系科目	05401	コミュニケーション論	2					B B
	05402	説得交渉学 I	2					B B
	05403	説得交渉学 II				2☆		
	05404	対話とレトリック				2		B B
	05405	発達心理学			2			B B
	05406	人間関係の心理学			2			</

科目コード	科目名	1年		2年		科目等履修生 履修可能科目	eラーニング対応	
		通信授業	スクーリング (面接授業)	通信授業	スクーリング (面接授業)		レポート課題	科目終末試験
文化系科目	05501 国際コミュニケーション概論	[2]				○	A	A
	05552 異文化コミュニケーション論 ※4	[2]				○	A	A
	05503 国際コミュニケーション演習	[2]				○	B	
	05504 国際交流演習（海外研修）		2			×		
	05505 比較文化論A(アジアと日本)	2				○	B	B
	05551 比較文化論B(欧米と日本) ※4		2☆			○		
	05561 日本文化事情			2		○	A	A
	05562 中国文化事情			2		○	A	A
	05563 アメリカ文化事情			2		○	A	A
	05510 人間関係論A	2				○	A	A
	05511 人間関係論B		2			○		
	05512 人生設計論		2★			○		
	05513 愛知・三河学			2☆		○		
	05514 専門ゼミナールA(ボードゲーム)		2			○		
	05515 専門ゼミナールB(日本語教育) ※1		2☆			○		
	05516 専門ゼミナールC(子ども)			2★		○		
	05517 専門ゼミナールD(保育ボランティア活動単位認定)			2		×		
	05518 専門ゼミナールE(犯罪と刑罰)		2☆			○		
	05519 専門ゼミナールF(英語通訳基礎)		2☆			○		
	05999 介護等体験 ※2		1			×		

★=オンライン・スクーリング科目 ☆=フルオンライン・スクーリング科目

A=選択または記述問題（自動採点） B=論述問題（手動採点）

・単位数が□数字の科目は必修です。

・「05504 国際交流演習」（海外研修）は、海外の大学での研修修了により単位認定となります。

単位認定希望者は、研修終了後に追加履修登録してください。

■教職専門科目

科目コード	科目名	1年		2年		科目等履修生 履修可能科目	eラーニング対応	
		通信授業	スクーリング (面接授業)	通信授業	スクーリング (面接授業)		レポート課題	科目終末試験
05951	英語科教育法 I		2			○		
05952	英語科教育法 II			2		○		
05953	教育原理		2			○		
05954	教職論		2			○		
05955	教育行政	1				○		
05956	教育心理学		2			○		
05957	特別支援教育	1				○		
05958	教育課程論	1				○		
05959	道徳教育指導論		1		○	-※4		
05960	総合的な学習の時間の指導法	1				○		
05961	特別活動論			1		○		
05962	教育方法論	1				○		
05963	生徒進路指導論	2				○		
05964	教育相談	1				○		
05965	事前・事後指導			1		×		
05966	教育実習			4		×		
05967	教職実践演習					×		
05981	授業におけるICTの活用		1			×-		

教職専門科目はeラーニング非対応です。郵送でのレポート提出、会場での科目終末試験の受験が必要です。

※4教育職員免許法第5条別表第1に基づき免許を取得しようとする人は科目等履修生で、異文化コミュニケーション論・比較文化論Bの教職課程履修者用の内容、および英語コミュニケーション、教職専門科目は履修できません。
(詳しくはシラバスを参照)

- ◆募集内容 39
入学時納入金および学費
各種奨学金
- ◆諸手続き 42
入学後の諸手続き
学習の継続
既修得単位の取り扱いについて
技能審査の合格に係わる単位認定について
- ◆総合型選抜の流れ 44
- ◆外国人(外国籍の方)の入学 45
入学に際して
日本語能力について
留学ビザ
出願資格
出願書類
海外居住者への送付
- ◆学費ローンについて 46

●国際コミュニケーション学科 アドミッション・ポリシー

英語等の語学力、日本語教育、コミュニケーション、あるいは日本を含めたさまざまな国の文化や歴史など、国際コミュニケーションに必要な多様な知識を教授し、国際的に活躍できる人材を育成するという国際コミュニケーション学科の教育目的を理解し、「自ら求め、自ら学ぶ」学習、即ち通信教育における「自立学習の重要性」を自覚し、積極的に学習に取り組もうとする意欲ある者を受け入れます。

募集内容

	募集定員：国際コミュニケーション学科正科生(1年次入学生600名) 修業年限：2年間(在籍延期により引き続き2年合計4年間)在籍可)																										
入学日	■ 4月期生：2023年 4月1日 ■10月期生：2023年10月1日																										
手続期間	インターネット出願登録期間		4月期生	10月期生																							
	2023年1月12日(木)～4月6日(木)		2023年8月17日(木)～9月21日(木)																								
	入学時納入金納入期限および必要書類郵送期限(消印有効)		2023年4月13日(木)		2023年9月30日(土)																						
出願資格	1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。) 3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 5. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。) 6. 相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者 7. その他、文部科学大臣の指定した者 ※他の大学院・大学・短期大学、高等専門学校、高等学校等の専攻科に在籍している方は正科生として入学することができません。 科目等履修生は入学可。																										
入試区分	一般選抜	社会人選抜	総合型選抜	シニア選抜	専門学科卒業生選抜	外国人選抜	再進学選抜																				
募集定員	200名	300名	50名	20名	5名	15名	10名																				
出願年齢：	2023年4月1日時点まで満18歳以上	満25歳以上～満60歳未満	満18歳以上～満25歳未満	満60歳以上で生涯学習として大学教員養成コースに就いている者(退職者、主婦を含む)	専門高校の商業・家庭に学ぶ方	外国籍を有する方で、授業が理解できる程度の日本語能力を有している方	大学・短大・専門学校を中退した方で短大卒業を志す方																				
		職に就いている者(退職者、主婦を含む)	■総合型選抜の流れはP.44を参照。	勉学意欲を持つ方																							
入学条件	パソコンとインターネット環境があること OS Windows 10 以上 ブラウザ Microsoft Edge 推奨																										
選考	本学・通信教育部の入学選考は書類選考です。 学科試験は行いませんが、必要に応じて面接を課すことがあります。 「英語教員養成コース」への志願者は総合型選抜となります。また、募集は4月期生のみです。 総合型選抜とは、出願書類のほか、課題を課し、能力・適性・意欲などを総合的に評価する選抜方式です。 必要書類を提出してください。提出書類に不足・不備がある場合は、解消されるまで入学選考は保留となります。 ※入学許可証発送スケジュールはP.40を参照。																										
入学時納入金	【一般選抜・社会人選抜・総合型選抜・専門学科卒業生選抜・外国人選抜・再進学選抜】 【シニア選抜】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学費内訳</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入学選考料</td> <td>10,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>入学金</td> <td>20,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>授業料(年額)</td> <td>196,000円</td> <td>年32単位※</td> </tr> <tr> <td>学生教育研究 災害傷害保険料</td> <td>130円</td> <td>2年間有効</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>226,130円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※32単位の中のスクーリング単位は8～10単位です。 テキストは各自で購入してください。</p>							学費内訳	金額	備考	入学選考料	10,000円		入学金	20,000円		授業料(年額)	196,000円	年32単位※	学生教育研究 災害傷害保険料	130円	2年間有効	合計	226,130円			
学費内訳	金額	備考																									
入学選考料	10,000円																										
入学金	20,000円																										
授業料(年額)	196,000円	年32単位※																									
学生教育研究 災害傷害保険料	130円	2年間有効																									
合計	226,130円																										
【一般選抜・社会人選抜・総合型選抜・専門学科卒業生選抜・外国人選抜・再進学選抜】 【シニア選抜】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学費内訳</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>追加授業料(通信)</td> <td>1単位 6,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>追加授業料(面接)</td> <td>1単位 9,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>教職専門科目(面接)</td> <td>1単位 11,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>科目終末試験再試験料</td> <td>1単位 1,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スクーリング再申込料</td> <td>1科目 2,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>授業料(年額) ※授業料 - シニア奨学金を差し引いた金額</td> <td>176,400円</td> <td>進級時2年次(年32単位※)</td> </tr> </tbody> </table> <p>卒業時には卒業諸経費(卒業記念事業費・校友会入会金)の納入が必要です。(2022年度実績15,000円) 年間32単位を超えて履修する場合、追加授業料が必要です。 3年目以降の在籍には在籍延期料100,130円の納入が必要です。休学には在籍料20,000円の納入が必要です。</p>							学費内訳	金額	備考	追加授業料(通信)	1単位 6,000円		追加授業料(面接)	1単位 9,000円		教職専門科目(面接)	1単位 11,000円		科目終末試験再試験料	1単位 1,000円		スクーリング再申込料	1科目 2,000円		授業料(年額) ※授業料 - シニア奨学金を差し引いた金額	176,400円	進級時2年次(年32単位※)
学費内訳	金額	備考																									
追加授業料(通信)	1単位 6,000円																										
追加授業料(面接)	1単位 9,000円																										
教職専門科目(面接)	1単位 11,000円																										
科目終末試験再試験料	1単位 1,000円																										
スクーリング再申込料	1科目 2,000円																										
授業料(年額) ※授業料 - シニア奨学金を差し引いた金額	176,400円	進級時2年次(年32単位※)																									
入学後の経費	【他大学・短期大学・高等専門学校・専門学校的単位】 申請により30単位を上限に、本学入学前に修得した単位を審査を経て認定します。 (専門学校的単位は認定されても教員免許状の申請には無効です。) 【本学の単位】 申請により、本学の正科生、科目等履修生、特修生で修得した単位を審査を経て認定します。																										

	科目等履修生 修業年限：1年間 (在籍期間内に単位修得にいたらなかった科目は全て無効になります)				特修生 修業年限：1年間(在籍期間内に全ての科目の単位修得にいたらなかった場合は全ての科目が無効となります)																																										
入学	■ 4月期生：2023年 4月1日 ■10月期生：2023年10月1日				■ 4月期生：2023年 4月1日 ■10月期生：2023年10月1日																																										
手続期間	インターネット出願登録期間		4月期生	10月期生																																											
	2023年1月12日(木)～4月6日(木)		2023年8月17日(木)～9月21日(木)																																												
	入学時納入金納入期限および必要書類郵送期限(消印有効)		2023年4月13日(木)	2023年9月30日(土)																																											
出願資格	1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。) 3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 5. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。) 6. 相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者 7. その他、文部科学大臣の指定した者 ※他の大学院・大学・短期大学、高等専門学校、高等学校等の専攻科に在籍している方は正科生として入学することができません。 科目等履修生は入学可。				2023年4月1日現在、満17歳以上の者で、大学入学資格を有していない者。ただし、原則として高等学校、専修学校(高等課程)に在学中の者は出願できません。																																										
募集定員	若干名		若干名																																												
出願年齢 2023年4月1日時点	満18歳以上		満17歳以上																																												
入学条件	パソコンとインターネット環境があること OS Windows 10 以上 ブラウザ Microsoft Edge 推奨				パソコンとインターネット環境があること OS Windows 10 以上 ブラウザ Microsoft Edge 推奨																																										
選考	本学・通信教育部の入学選考は書類選考です。 学科試験は行いませんが、必要に応じて面接を課すことがあります。 「英語教員養成コース」への志願者は総合型選抜となります。また、募集は4月期生のみです。 総合型選抜とは、出願書類のほか、課題を課し、能力・適性・意欲などを総合的に評価する選抜方式です。 必要書類を提出してください。提出書類に不足・不備がある場合は、解消されるまで入学選考は保留となります。 ※入学許可証発送スケジュールはP.40を参照。				本学・通信教育部の入学選考は書類選考です。学科試験は行いませんが、必要に応じて面接を課すことがあります。必要書類を提出してください。提出書類に不足・不備がある場合は、解消されるまで入学選考は保留となります。																																										
入学時納入金	【科目等履修生入学選考】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学費内訳</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入学選考料</td> <td>10,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>登録料</td> <td>10,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>授業料(通信)</td> <td>1単位 6,000円</td> <td>6,000円×申込単位数</td> </tr> <tr> <td>授業料(面接)</td> <td>1単位 9,000円</td> <td>9,000円×申込単位数</td> </tr> <tr> <td>教職専門科目(面接)</td> <td>1単位 11,000円</td> <td>11,000円×申込単位数</td> </tr> </tbody> </table> <p>テキストは各自で購入してください。</p>				学費内訳	金額	備考	入学選考料	10,000円		登録料	10,000円		授業料(通信)	1単位 6,000円	6,000円×申込単位数	授業料(面接)	1単位 9,000円	9,000円×申込単位数	教職専門科目(面接)	1単位 11,000円	11,000円×申込単位数	【特修生】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学費内訳</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入学選考料</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>登録料</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>授業料</td> <td>108,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>128,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>テキストは各自で購入してください。</p>	学費内訳	金額	入学選考料	10,000円	登録料	10,000円	授業料	108,000円	合計	128,000円														
学費内訳	金額	備考																																													
入学選考料	10,000円																																														
登録料	10,000円																																														
授業料(通信)	1単位 6,000円	6,000円×申込単位数																																													
授業料(面接)	1単位 9,000円	9,000円×申込単位数																																													
教職専門科目(面接)	1単位 11,000円	11,000円×申込単位数																																													
学費内訳	金額																																														
入学選考料	10,000円																																														
登録料	10,000円																																														
授業料	108,000円																																														
合計	128,000円																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学費内訳</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>追加授業料(通信)</td> <td>1単位 6,000円</td> </tr> <tr> <td>追加授業料(面接)</td> <td>1単位 9,000円</td> </tr> <tr> <td>教職専門科目(面接)</td> <td>1単位 11,000円</td> </tr> <tr> <td>科目終末試験再試験料</td> <td>1単位 1,000円</td> </tr> <tr> <td>スクーリング再申込料</td> <td>1科目 2,000円</td> </tr> </tbody> </table>				学費内訳	金額	追加授業料(通信)	1単位 6,000円	追加授業料(面接)	1単位 9,000円	教職専門科目(面接)	1単位 11,000円	科目終末試験再試験料	1単位 1,000円	スクーリング再申込料	1科目 2,000円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学費内訳</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>科目終末試験再試験料</td> <td>1単位 1,000円</td> <td>指定定期日</td> </tr> </tbody> </table>	学費内訳	金額	備考	科目終末試験再試験料	1単位 1,000円	指定定期日																									
学費内訳	金額																																														
追加授業料(通信)	1単位 6,000円																																														
追加授業料(面接)	1単位 9,000円																																														
教職専門科目(面接)	1単位 11,000円																																														
科目終末試験再試験料	1単位 1,000円																																														
スクーリング再申込料	1科目 2,000円																																														
学費内訳	金額	備考																																													
科目終末試験再試験料	1単位 1,000円	指定定期日																																													
入学後の経費	【入学許可証発送スケジュール(予定)】 4月期生 <table border="1"> <thead> <tr> <th>志願書締日</th> <th>許可証発送</th> <th>志願書締日</th> <th>許可証発送</th> <th>志願書締日</th> <th>許可証発送</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1月19日</td> <td>2月2日</td> <td>3月2日</td> <td>3月16日</td> <td>4月13日</td> <td>4月27日</td> </tr> <tr> <td>2月2日</td> <td>2月16日</td> <td>3月16日</td> <td>3月30日</td> <td>4月27日</td> <td>5月11日</td> </tr> <tr> <td>3月16日</td> <td>3月2日</td> <td>3月30日</td> <td>4月13日</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 10月期生 <table border="1"> <thead> <tr> <th>志願書締日</th> <th>許可証発送</th> <th>志願書締日</th> <th>許可証発送</th> <th>志願書締日</th> <th>許可証発送</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8月24日</td> <td>9月7日</td> <td>9月21日</td> <td>10月5日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9月7日</td> <td>9月21日</td> <td>10月5日</td> <td>10月19日</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				志願書締日	許可証発送	志願書締日	許可証発送	志願書締日	許可証発送	1月19日	2月2日	3月2日	3月16日	4月13日	4月27日	2月2日	2月16日	3月16日	3月30日	4月27日	5月11日	3月16日	3月2日	3月30日	4月13日			志願書締日	許可証発送	志願書締日	許可証発送	志願書締日	許可証発送	8月24日	9月7日	9月21日	10月5日			9月7日	9月21日	10月5日	10月19日			
志願書締日	許可証発送	志願書締日	許可証発送	志願書締日	許可証発送																																										
1月19日	2月2日	3月2日	3月16日	4月13日	4月27日																																										
2月2日	2月16日	3月16日	3月30日	4月27日	5月11日																																										
3月16日	3月2日	3月30日	4月13日																																												
志願書締日	許可証発送	志願書締日	許可証発送	志願書締日	許可証発送																																										
8月24日	9月7日	9月21日	10月5日																																												
9月7日	9月21日	10月5日	10月19日																																												

※1志願書締日までに不備なしと確認された場合の予定です。
 ※2総合型選抜を受験される方、既修得単位認定の申請をされた方は別途審査を行います。
 通常の入学許可証発送スケジュールより2週間程度時間を要しますのでご了承ください。
 ■総合型選抜の流れはP.44を参照。

■入学時納入金および学費

1. 入学時納入金

入学時納入金は、前ページの金額を本学所定の口座に納入し、納入したことがわかる書類(振り込み控え等)を入金確認書に貼付し提出してください。なお、払い込む際に払込手数料を差し引かないでください。

ただし、次のいずれかに該当する者は、入学選考料もしくは入学選考料と入学金の両方が免除されます。

(1) 本学または愛知産業大学の通信教育部の科目等履修生を2023年3月に修了または、2023年9月に修了し、期間を空けず引き続き正科生に入学する者 ⇒ 入学選考料と入学金免除

(2) 愛知産業大学の通学部を卒業し、期間を空けず引き続き正科生として入学する者 ⇒ 入学選考料と入学金免除

(3) 本学または愛知産業大学の通信教育部正科生を卒業し、期間を空けず引き続き科目等履修生として入学する者 ⇒ 入学選考料免除

(4) 本学または愛知産業大学の通信教育部の科目等履修生を2023年3月に修了または、2023年9月に修了し、期間を空けず引き続き科目等履修生に入学する者 ⇒ 入学選考料免除

(5) 愛知産業大学の通学部に在学、もしくは愛知産業大学通学部を卒業し、期間を空けず引き続き科目等履修生として入学する者 ⇒ 入学選考料免除

入学選考料の免除を希望する者は、「入学選考料等免除願」(手続書類集)を出願書類とともに提出してください。

また、「入学選考料等免除願」を出願時に提出した場合、入学時納入金から入学選考料を差し引いた金額を納入してください。

(「入学選考料等免除願」がない場合は本学へ連絡してください)

なお、出願後の提出は対象なりません。

2. 学費

学費は入学時に年額の全額納入を原則とします。進級時も全額納入となります。原則として一度納入された学費は、入学不許可の場合を除いて返金しません。出願する際は、十分検討のうえ、学費を払い込んでください。入学不許可の場合は、入学選考料を除いて返金します。(振込手数料は志願者負担となります)

3. 授業料

授業料には、スクーリング科目4~5科目(専攻科は4科目)の受講料、レポート添削料、科目終末試験受験料が含まれます。

スクーリング再受講、あるいは再申込、科目終末試験再試験の受験には別途費用の納入が必要です。

4. 入学辞退について

やむなく入学辞退される場合は本学に連絡をしてください。その際、入学辞退の手続きについて説明をします。なお、入学辞退に伴う納付金の返金取り扱いは次のようにになります。返金額より振込手数料を差し引いた金額を返金します。

入学辞退時の学納金の返還

正科生 (専攻科生)

4月期生は4月30日、10月期生は10月31までに本学に「入学辞退届※」を提出した場合、入学選考料・入学金以外の学納金等を返還します。

科目等履修生および特修生 (※科目等履修生には専攻科の科目等履修生を含む)

4月期生は4月30日、10月期生は10月31までに本学に「入学辞退届※」を提出した場合、入学選考料・登録料以外の学納金等を返還します。

※入学辞退届についてはお問い合わせください。

■各種奨学金

奨学金種別	内 容	給付時期	給付基準
科目等履修生奨学金	選考料免除 (10,000円) 入学金免除 (20,000円)	正科生入学時	科目等履修生のうち、引き続き空白期間を設けず、正科生へ入学する者
シニア奨学金	授業料 10%免除 (19,600円) (在籍延期期間は除く)	入学時～2年次まで (在籍延期期間は除く)	入学時に満60歳以上の者
学修奨励奨学金	100,000円給付	2年進級時	前年度までの成績により審査

※専攻科については別途事務局までお問い合わせください。

■出願についてのお願い

入学時納入金の振り込みについて

本人確認手続に関する法令の改正により、金融機関において10万円を超える現金の振り込みを行う場合には、本人確認書類の提示が必要です(ATMでは、10万円を超える現金の振り込みができません)。

10万円を超える入学金・授業料などの現金振込みの際には、振り込みの手続を行なう方の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、パスポートなど)をご用意のうえ、金融機関の窓口をご利用ください。

■諸手続き

■諸手続き

1. 授業科目的履修登録

その年度に学習(履修)しようとする科目を選択し、学期始めに届け出(登録)することを履修登録といいます。履修登録した科目は、卒業(修了)するまで有効となります。

ただし、一度履修登録した科目的変更、取消はできませんので、十分に検討のうえ手続きしてください。

(1) 正科生

- 入学許可後、通教オンライン上のシラバス(科目概要)を確認の上、卒業要件を満たすよう、履修する科目を選択し、履修登録を行ってください。
- 1年次、2年次ともに32単位(うち、スクーリング単位は8単位もしくは10単位)を登録します。それを超えて履修する場合は追加履修登録の手続きが必要です(履修登録上限:年間45単位)。
- 英語教員養成コース入学者は「教職課程履修登録票」を別途提出してください。
- 履修登録した科目的テキストは各自で購入してください。

(2) 科目等履修生

- 科目等履修生は出願時に履修登録票(ホームページよりダウンロード)を記入し、その他必要書類と併せて提出してください。
- 通教オンライン(<https://online.asu.ac.jp/uprx/up/>)のシラバス照会にて科目的概要を確認してください。科目等履修生は一部の科目を履修できません。P.35開講科目(カリキュラム)を確認してください。
- 1年間に学習できる単位の目安は30単位です。30単位を超えて履修する場合は、十分な履修計画を立てた上で登録してください。
- 在籍期間内に単位が修得できなかった科目に関しては、学習記録が無効になります。
- 履修登録した科目的テキストは各自で購入してください。

(3) 特修生

- 1年間に所定の単位を全て修得した場合、本学正科生への入学資格を得られます。
- 高等学校卒業程度認定試験及び、大検の一部科目を合格していても、科目的免除はありません。また、在籍期間内に所定の科目を全て修得できなかった場合は、全科目的学習記録が無効となります。
- 履修登録した科目的テキストは各自で購入してください。

科目コード	科目名	必修・選択	単位数
05001	哲学	必修	2
05002	心理学	必修	2
05003	法学(日本国憲法)	必修	2
05004	経済学	必修	2
05005	社会学	必修	2
05007	自然科学概論	必修	2
05009	英語A	必修	2
05017	コンピュータ概論	必修	2
科目数と単位の合計		8科目	16単位

(4) 専攻科生

入学案内書P.58~61を参照してください。

2. 追加履修登録

学年途中に履修科目的追加登録ができます。追加履修の手続きは、入学後に行なうことができます。

(1) 正科生

- 授業料に含む単位数は、各学年32単位(内訳:通信科目22単位、スクーリング科目10単位、あるいは通信科目24単位、スクーリング科目8単位)です。

各年次の履修登録単位数が32単位を超える場合は、1単位につき、通信授業は6,000円、スクーリング(面接授業)は9,000円の追加授業料の納入が必要です。(教職科目的スクーリング(面接授業)は11,000円)

(2) 科目等履修生

・上限単位数はありません。在籍期間を考慮し手続きしてください。

(3) 専攻科生

・授業料に含む単位数は、各学年32単位(内訳:通信科目24単位、スクーリング科目8単位)です。

・各年次の履修登録単位数が32単位を超える場合は、1単位につき、通信授業は6,000円、スクーリング(面接授業)は9,000円の追加授業料の納入が必要です。

3. スクーリング受講申込み

スクーリングを受講するためには、履修登録と受講申込み期間内に受講申込みの手続きが必要です。

スクーリングキャンセルの受付は、開講日の3日前迄です。その後は欠席扱いとなり、再度受講申込みする際には1科目につき2,000円の納入が必要となります。なお、不合格となった場合の再受講も同様です。

4. 科目終末試験受験申込み

通信授業科目では、レポート、小テストの合格が受験資格となります。受験するためには、レポート合格後に受験申込みの手続き(eラーニングで受験する場合不要)が必要です。科目終末試験の受験料は授業料に含んでいます。ただし、再試験受験時は、1単位につき1,000円の再受験料が別途必要です。

5. 休学の手続き

休学には休学在籍料20,000円が必要となります。手続きを行うと一年間の休学が可能です。休学は在籍期間中2回まで申請できます。

■学習の継続

(1) 在籍延期手続 正科生・専攻科生

2年次を超えて在籍する場合は、所定の在籍延期料(100,130円)の納入が必要です。在籍延期料は年度により変更することがあります。

(2) 科目等履修生

修業年限が修了し、引き続き学習する場合は、改めて入学手続きをしてください。履修途中で在籍期間が終了した科目の記録は抹消となり、同一科目を履修する場合は、再度履修登録および授業料の納入が必要です。
間を置かず入学する場合は、入学選考料を免除します。「入学選考料免除額」を提出してください。

(3) 特修生

特修生として所定の単位修得後、本学正科生へ入学する場合は、改めて入学手続きをしてください。在籍期間内に正科生の入学資格が得られなかった場合は、再度特修生として入学の手続きが必要です。

■既修得単位の取り扱いについて

大学および短期大学または高等専門学校卒業者、あるいは同中退者、専門学校卒業者が正科生として入学する場合、既修得単位は本学の規定に基づいて認定します。認定の申請は入学手続時のみで認定された科目も履修登録が必要です。また、教職課程の「教職専門科目」は1単位につき1,000円の単位認定料が必要です。

既修得単位の認定を希望する者は、「既修得単位認定申請書」に記入し、「成績証明書」および修得した科目の「シラバス(写し)」をその他必要書類と一緒に送付してください。シラバスが提出されない場合は、認定は行いません。本学通信教育部で修得した単位は、成績証明書のみ提出してください。また、「在籍記録」欄にも必要事項を記入してください。

「既修得単位認定書」の提出がない場合は、既修得単位の認定は行いません。

外国の大学の証明書およびシラバスには日本語訳したもの添付してください。シラバスの返却を希望する場合は、相当の切手添付した返信用封筒を同封してください。

なお、学歴別の既修得単位の取り扱いは以下のとおりです。ただし、既修得単位の認定による授業料の減額はありません。

1. 大学・短大・高専・専修学校(修業年限2年以上かつ総授業時間数1,700時間以上の専門課程)の卒業者(卒業見込者)は原則2年次編入とします。

①既修得単位を個別に審査・認定します。(最大30単位)

②認定単位は所定の修得単位に算入します。

③認定単位が18単位未満の場合は、1年間で卒業できません。(履修登録制限: 45単位)

2. 大学・短大・高専(4年以上)の中退者

①在籍期間1年以上かつ30単位以上修得している場合は、原則2年次編入とします。

・既修得単位を個別に審査・認定いたします。(最大30単位)

・認定単位は所定の修得単位に算入します。

・認定単位が18単位未満の場合は、1年間で卒業できません。(履修登録制限: 45単位)

②在籍期間1年未満、30単位未満修得している場合は、原則1年次入学とします。

・既修得単位を個別に審査・認定します。

・認定単位は所定の修得単位に算入します。

3. 教職課程科目

・教職課程科目の単位認定希望者は、教員免許状申請用の「学力に関する証明書」および科目名、単位数、講義内容のわかる資料を既卒大学から取り寄せて提出してください。(学校種により再受講を求められる場合があります。)
・既に修得した単位が、そのまで希望免許の申請に有効な場合は、本学での単位認定は必要ありません。既卒大学で確認してください。

4. 本学科目等履修生修了者および特修生修了者

本学科目等履修生および特修生にて修得した単位は、既修得単位として認定します。(シラバス提出不要)

■技能審査の合格に係わる単位認定について

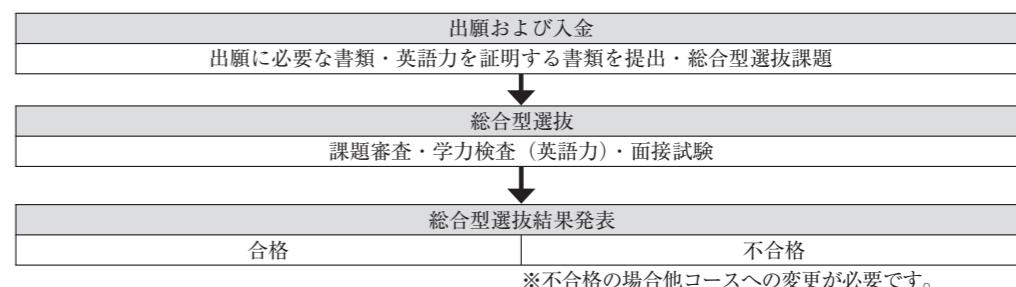
本学は、文部科学大臣の認定を受けた技能審査の合格者のうち次のとおり単位の認定を行います。

単位の認定については、実施団体が発行する「合格証明書(原本)」を履修登録時に提出する必要があります。

対象	認定科目	検定資格
正科生	英語実践演習A (2単位)	実用英語技能検定…2級以上 (公益財団法人日本英語検定協会) TOEIC…510点以上 (一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会) TOEFL iBT…40点以上 (一般社団法人CIEE国際教育交換協議会) ※上記のいずれかを充足すればよい。

■総合型選抜の流れ

「英語教員養成コース」を選択した出願者が対象です。



入試判定	
○審査基準	1 課題審査 課題: 教員を目指すために(総合型選抜課題)※ ①教員を目指す動機(A、B、C、D判定) ②教員を目指す構え(A、B、C、D判定) ③あなたが目標指す、教員の在り方(A、B、C、D判定)
	2 学力検査(英語力)※出願時に下記のスコア、合格を証明する書類の原本を提出。 ①TOEIC(A、B、C:510点以上、D:509点以下) ②TOEFL iBT(A、B、C:40点以上、D:39点以下) ③英検(A、B、C:2級以上、D:準2級以下) ④その他英語系資格は、本学基準に基づき審査します。 ⑤上記の資格を有していない。(D) ※学力検査(英語力)D判定の場合は、総合型選抜での入学不可。
○教職ガイダンス	3 面接試験 課題審査のうち、1項目以下D判定が付いた場合に実施する。

※ホームページより所定の書式をダウンロードして記入

外国人(外国籍の方)の入学

■入学に際して

学校教育法に定められた大学・短大・大学院、高等専門学校、高等学校等の専攻科に在籍している方は二重学籍となりますので、本学・通信教育部(正科生)へ入学することはできません。

■日本語能力について

本学・通信教育部では、授業(通信・面接)は一部の外国語科目を除き、日本語で行っています。

日本語が理解でき、テキストによる学習能力があり、国内で行われる科目終末試験・スクーリングへの受講が可能であることが必要です(出願後本学にて面談を行う場合があります)。

■留学ビザ

本学・通信教育部への入学・編入学のため、またはスクーリング(面接授業)への出席のための留学ビザの取得はできません。また、在留資格の更新もできません。

■出願資格

1年次入学

外国籍を有し、外国における学校教育の12年の課程を修了した者(2023年3月31日までに修了見込みの者を含む)、もしくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者または本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

英語教員養成コースを志望する場合、日本語能力試験(JLPT)N1を取得していることが必要で、出願時に証明書の提出が必要です。

専攻科入学 次のいずれかに該当する者

- ①外国または日本国内の通常の課程による14年以上の学校教育を修了した者、または2023年3月までに修了見込みの者。
- ②外国または日本国内の大学に2年以上在学し、62単位相当以上を修得した者または2023年3月までに修得見込みの者。
- ③日本国内の専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準(専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上であること)を満たす課程を修了した者、または修了見込みの者。

■出願書類

本学所定の出願書類のほかに次の書類を提出してください。

1. 外国または日本国内における12年以上(専攻科入学は14年以上)の学校教育の最終出身学校の卒業を証明する書類とその成績証明書(原本)。卒業を証明する書類とその成績証明書に翻訳文(日本語)を添付。
2. パスポートの写し
3. 在留カードの写し

■海外居住者

郵便部(郵便・宅配便)はすべて日本国内のみです。海外居住先への送付は行っていません。日本国内に在住する保証人へ送付いたしますので、その方からの転送を各自で依頼して下さい。

出願書類

提出リスト	提出書類	内容	備考
提出書類	WEB志願票	該当箇所(太枠内)すべて自署記入 誓約書署名・捺印 保証人	全員提出
	△ 科目等履修登録票	科目等履修を希望する方のみ、履修登録票に記入(正科生の方は記入不要)	科目等履修希望者のみ
証明書類	○ 卒業証明書(卒業見込証明書) *卒業証書は不可	大学・短大・専門学校・高等学校等の卒業(見込)証明書の原本とその翻訳文(日本語) または公的機関による証明された公証書とその翻訳文(日本語)	全員提出
	△ 日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書	N1合格の証明書	英語教員養成コース入学希望者
証明分	○ パスポート	査証、証印、スタンプ等が押印されたすべてのページの写し	全員提出
	○ 在留カード	在留カードの表と裏の写し	全員提出

*上記提出する書類リストの○印は全員が提出する書類。△印は該当者のみが提出する書類。

学費ローンについて

本学では、志願者の皆様の学費における経済的負担を軽減するため、簡単な手続きで利用できる学費分納制度を2社と提携し、案内しています。

セディナ学費ローンについてのご案内

★インターネットからのお申込みをご希望の方★

ペーパーレスで簡単・便利、スピード審査(審査は原則24時間以内に完了)。

『セディナ学費ローン』でご検索ください。

お申し込みURL: http://www.cedyna.co.jp/moneylife/loan/gakushi_loan/

※大学ホームページのリンクから、学科毎のダイレクトページに接続することもできます。

【お申込み手順】

- ①ホームページにて「セディナ学費ローン」について内容をご確認いただきましたら、必要事項をご入力下さい。
入力いただいた個人情報は、本件学費ローンのお申し込み以外には利用致しません。
- ②学籍番号の項目には、下記コード表をご参照の上、該当のコード番号を必ずご入力下さい。
- ③お申込み受付後、審査させていただきまして、お申し込みの方に後日、電話にてお申込み内容の確認を入れさせていただきます。
審査により、意に沿えない場合もございますので、予めご了承願います。
- ④審査で可決されましたら、お客様控と口座振替依頼書を郵送致します。口座振替依頼書は直ちにご返送下さい。
学費ローンで申込みされた学費納入額を、お申込みの方に代わり、弊社より、愛知産業大学短期大学通信教育部へ立替払いさせていただきます。
- ⑤学費ローンのお支払明細が後日郵送されます。契約内容に従い、お支払をお願い致します。

コード	学科	コード	学科	コード	学科
100	短大国際コミュニケーション学科	005	特修生	200	専攻科コミュニケーション専攻

★お電話でのお申込みをご希望の方★

下記ダイヤルへお気軽にご連絡ください。

返済回数、期間等をご相談の上、申込用紙をお送りいたします。

お問い合わせ先: **SMBCファイナンスサービス株式会社** (SMBCグループ)

ダイヤル: **050-3827-0375 (有料)** 営業時間: 9:30~17:00 (平日)

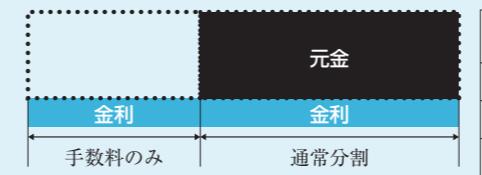
【お申込み手順】

- ①ダイヤルへお電話いただきましたら、在籍学科・入学方法と、返済回数をお申出下さい。
月々の返済金額を計算してお知らせ致します。学費ローンの申込用紙を弊社より送付いたしますので、お名前、現住所、生年月日、電話番号をお伝え下さい。お聞きした個人情報は、本件学費ローンのお申し込み以外には利用致しません。
- ②弊社より、学費ローン申込用紙が届きましたら、所定の箇所に、ご記入ご捺印の上、お客様控えを外していただきたい残りを、同封の返信用封筒にて返送して下さい。
お申込みの印鑑は、認印で結構ですが、口座振替依頼書へは、通帳お届け印の押印をお願いします。
- ③学費ローン申込用紙の返送があり次第、審査させていただきまして、お申込みの方に後日、電話にてお申込み内容の確認を入れさせていただきます。審査により、意に沿えない場合もございますので、予めご了承願います。
- ④審査で可決されましたら、学費ローンでお申込みされた学費納入額を、お申込みの方に代わり、弊社より、愛知産業大学・短期大学通信教育部へ立替払いさせていただきます。
- ⑤学費ローンのお支払明細が後日郵送されます。契約内容に従い、お支払をお願い致します。

ご返済の利率: 実質年率 **3.9%** (固定手数料、選べる支払プラン)

- ①元利均等残債方式分割払い: お支払開始から最終回まで毎月一定額をお支払いただけます。
- ②ボーナス併用分割払い: ボーナス月(年2回)にお支払額を増額することで、毎月のお支払額を軽減できます。
- ③元金据置払い: 据置期間中(最長は卒業予定年月、かつ在学期間中)は手数料のみのお支払いとし、据置期間経過後から元金のお支払いをしていただけます。

《元金据置払いのイメージ》



《ご返済例200,000円の場合》

	据置期間中の お支払い額	据置期間終了後の 毎月分割支払金	最終回の 分割支払金
課程修了まで据置利用	650円×12回	17,020円×11回	17,025円
		毎月分割支払金	分割支払金
通常分割	17,020円×11回	17,025円	

学費ローンについて

『オリエントコーポレーション学費サポートプラン』のご案内

入学金・授業料などを皆様のライフプランにあわせた分納方式にてご選択いただけるローン制度です。

1. 『学費サポートプラン』特徴について

- (1) 窓口へのご来店不要です。郵送或いはWEBでのお申込のため、全国からのお申込可能です。
- (2) 収入証明書・住民票等の公的書類は原則不要です。
- (3) 進級時の追加利用も可能です。ご利用分を一本化する事で月々返済額を軽減出来ます。
- (4) 安心の「固定金利」で、原則連帯保証人は不要です。
- (5) 余裕が出来た際に一部繰上げ返済が可能です(事務手数料は不要)。
- (6) 学費ローン申込み後、愛知産業大学短期大学へ入学志願書を送付して下さい。
(入学志願書受付期間 2023年1月12日～4月13日・8月17日～9月30日)
- (7) 審査で可決されましたら、学費ローンで申込みされた入学時納入金(入学金・授業料等)納入額を、お申込みの方に替わり、オリコより愛知産業大学短期大学へ立替払いさせていただきます。
- (8) 入学志願書提出後、学費ローン審査が不可となられた方は、愛知産業大学短期大学までご連絡下さい。

2. 分納方法について

- (1) 通常分納方式
在学中より、予めご指定いただいた金額を分納する方式。ご利用金額の50%以内でボーナス月に増額して納付する事も出来ます。
- (2) ステップアップ分納方式
入学後の一定期間は分納手数料のみ納付いただき、以降は通常分納方式に準じた分納方式です。

《ステップアップ分納方式イメージ》



《お支払い例…200,000円／月々分納額17,000円の場合》

	ステップアップ時 返済額	月々分納額	最終月
ステップアップ 分納	650円×12回	17,000円×12回	249円
通常分納	17,000円×12回	249円	

※特修生の方で、ステップ払いを選択された場合、特修生の課程が終了した翌月からの元金部分のご返済が開始となります。

3. 商品の内容

- (1) ご利用いただける方：愛知産業大学短期大学(正科生、特修生)に進学する志願者ご本人様(但し、志願者ご本人様が未成年の場合は保護者様)
- (2) ご利用いただける学費：入学時納入金(入学金・授業料等)
- (3) 必要書類：合格通知書の写し、納付書の写し
- (4) 分納手数料率：実質年率3.9%(固定金利)

4. お申込方法

- (1) WEBからのお申込の場合
パソコン、スマートフォンから以下のサイトよりお申込手続きすることができます。

*ご留意点

お申込フォーム内に、【学籍番号】の項目があります。下記コード表をご参照の上、該当のコード番号を必ず入力下さい。

短大	学科	コード番号
1年次入学	国際コミュニケーション学科	100
	特修生	101
	専攻科 国際コミュニケーション専攻	102

- (2) お申込用紙(学費サポートプラン利用申込書)お取り寄せの場合

志願者ご本人様(但し、志願者ご本人様が未成年の場合は保護者様)にて、下記フリーダイヤルへ直接お電話下さい。

商品全般・お申込に関するお問い合わせ先

株式会社オリエントコーポレーション 学費サポートデスク
フリーダイヤル：0120-517-325(受付時間 月～金 9:30～17:30／携帯電話可)
お申し込みURL <http://orico.jp/gakusapo/>
学校コード：12647871 申込コード：5128



◆教職課程履修案内	49
教育職員免許状の種類	
教職課程の適用法	
教職課程を履修できる学生の区分	
教職課程履修の基本事項	
教育職員免許状の授与について	
単位認定科目の有効性	
◆諸経費	51
教職課程履修諸経費	
◆教職課程カリキュラム	52
◆教職課程科目概要	53
◆教育実習等	54
教育実習について	
教育実習校選定について	
介護等体験について	
介護等体験の体験施設選定について	
介護等体験が免除される者	
◆教育職員免許法第6条による取得方法	56
「第6条 別表第4」による取得方法	
「第6条 別表第8」による取得方法	
指導報告書の書き方	

総合型選抜

英語教員養成コースを希望する方は、「総合型選抜」を選択してください。

文部科学省中央教育審議会から、「これからの学校教育を担う教員の在り方について(報告)-小中一貫教育制度に対応した教員免許制度改革-」が答申されています。

本学では、文部科学省中央教育審議会の答申に準じて、入学前に教員志望動機、履修計画等を提出していただき、明確な意思確認を行うこととしています。

つきましては、英語教員養成コースを希望する方は、出願書類に加え、

「教員を目指すために(総合型選抜課題)」を作成し、提出してください。

「教員を目指すために(総合型選抜課題)」および学力検査(英語力を証明する書類の提出)等により、教職課程履修の可否を判定し、また、必要に応じて「面接試験」を実施します。(総合型選抜に不合格となったとしても、他のコースでの入学は可能です)

入学後は、提出した履修計画に従って学習してください。

なお、単位修得不足、成績不良、素行不良等により、教員を目指すにふさわしくないと本学が判断した場合は、学習指導、生活指導を行います。改善が見られない時は、以後の教職課程履修を認めません(教育実習・介護等体験実習の中止を含む)。

【教職課程履修の条件】

教育実習を行う年度に、教員採用試験の受験が必須となります。

教職課程履修案内

本学の正科生として在学し、卒業要件62単位の他に、「教員免許取得に必要な科目」を履修登録し単位を修得することにより、「中学校教諭二種免許状(英語)」が取得できます。(履修登録時に卒業要件62単位に含めることができる科目もあります)

平成10年4月1日から、中学校教育職員免許状取得者の必修として、「介護等体験(7日間の体験)」が課せられています。なお、東京都、神奈川県、大阪府等の一部の都道府県では介護等の体験が希望する年度に受講できない場合があります。「教育実習」および「介護等体験」は、前年度に指定の申請手続きが必要なため、入学年度には受講できません。また、修業年限内に実習できない場合があります。

■教育職員免許状の種類

「中学校教諭二種免許状(英語)」

■教職課程の適用法

教育職員免許法は、平成31年4月1日に「教育職員免許法の一部を改正する法律」が施行されました。

これにより、本学においては、平成31年4月1日以降の入学生はすべて新法に基づいたカリキュラムで履修します。

したがって、教育職員免許状の取得を目的として本学科目等履修生へ入学し履修する者は、事前に本学もしくは既卒大学等、または免許状を申請する都道府県の教育委員会(免許係)において、新法(平成31年改正法)に基づき修得すべき単位数を確認のうえ履修登録してください。

なお、本学の卒業生が、教職課程を履修するため入学を希望する場合は、事前に本学に問い合わせてください。

■教職課程を履修できる学生の区分

●正科生

「中学校教諭二種免許状(英語)」を取得しようとする者。

●科目等履修生

「中学校教諭二種免許状(英語)」を取得しようとする者で、すでに他の免許状(小学校・中学校・高等学校)を有するもの。

ただし、「教育実習」および「介護等体験」「教職実践演習」「事前・事後指導」は本学では受講できません。

※平成31年度から新「教育職員免許法」が施行されました。

■教職課程履修の基本事項

1. 正科生においては中学校の英語教員を目指す学生以外の履修は認めません。

2. 他の大学等において、既に教員免許状の取得に必要な単位の一部を修得している者は当該大学で、また教育職員免許法第6条、別表第4、別表第8で免許状の申請をする者は、事前に免許状を申請する都道府県の教育委員会(免許係)を訪ね、履修すべき科目的指導を受けてください。

3. 成績や生活態度が教員としてふさわしくないと判断された場合、履修の途中であっても教職課程の履修を中止することができます。ただし、一度納入された授業料等は一切返金しません。

4. 「教育実習」および「介護等体験」「教職実践演習」「事前・事後指導」のみの受講は認めません。

5. 「教育実習」および「介護等体験」は、受入校、施設から指定された期間に受講することになります。

学生個人の都合に合わせての受講はできません。なお、学生個人の都合により「教育実習」および「介護等体験」を、受講申込み手続き後に受講しなかった場合は、翌年度以降の手続きを本学では行いません。

6. 本学の履修には年齢制限はありませんが、公立学校教員志願者は各都道府県の教員採用年齢制限を各自で確認してください。

7. 教育実習を行った年度の教員採用試験の結果を提出しない場合、以降の教職課程の履修は原則認めません。

■教育職員免許状の授与について

教育職員免許法で定める基礎資格を有し、教育職員免許法および同法施行規則に基づき、文部科学省の認定を受けた本学において教職課程を履修し、定める科目および単位を修得した者に、所轄の都道府県教育委員会から教育職員免許状が授与されます。ただし、次のいずれかに該当する者は教育職員免許状が授与されません。

[教育職員免許法第5条より]

1.18歳未満の者。

2. 高等学校を卒業していない者(通常の課程以外の課程におけるこれに相当するものを修了しない者を含む)

ただし、文部科学大臣において高等学校を卒業した者と同等以上の資格を有すると認めた者を除く。

3. 成年被後見人又は被補佐人。

4. 禁固以上の刑に処せられた者。

5. 第10条第1項第2号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者。

6. 第11条第1項又は第2項の規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から3年を経過しない者。

7. 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者。

■教育職員免許法・同法施行規則備考の措置について

本学では、以下に挙げる措置を前提とした単位修得の指導はしません。これらの措置については、都道府県教育委員会に確認してください。

(1) 実務経験年数を教育実習の単位として充てる実務振替の措置(教育職員免許法施行規則第6条備考11)

(2) 中学校免許取得に際し、他の学校の科目的単位をもって充てることができる措置

(教育職員免許法施行規則第6条備考12、13)

(3) 英語教科における、教職に関する科目的半数までの単位を教科に関する科目について修得することができる措置

(教育職員免許法第5条別表第1備考9)

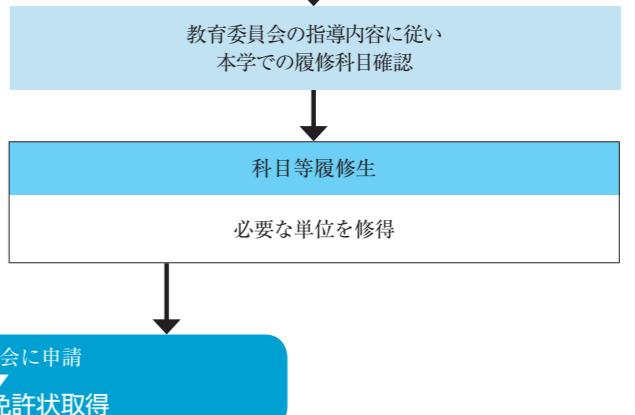
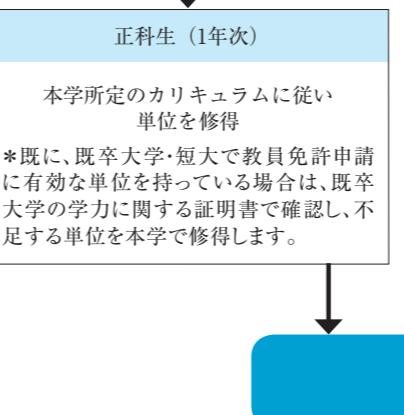
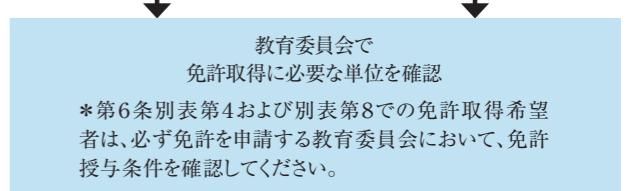
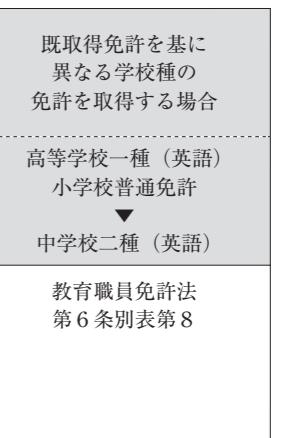
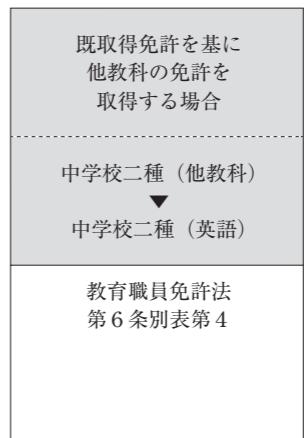
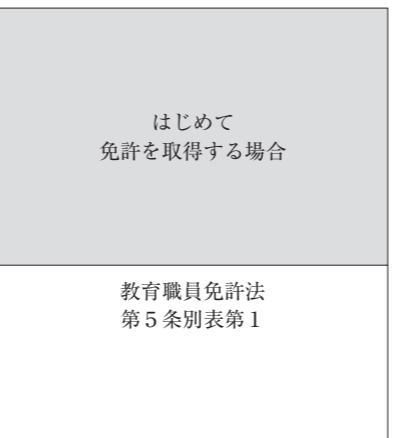
■他大学で修得した単位と本学で修得した単位を合わせて免許申請する方へ

他大学のルールで免許状の取得に必要な単位を修得する場合、不足する単位を本学で修得することになりますが、本学では他大学のルールに基づいて修得した単位について不足科目(単位)を判断することはできません。本学で履修する科目(単位)を判断するためには、必ず出身大学で指導を受けてください。この際、学力に関する証明書に記載された単位数だけでは判断できない事項がありますので、必ず説明を受けるようにしてください。

■単位認定科目的有効性

本学が認定した単位のうち専修学校で修得した単位については、教員免許申請に関する限りにおいては無効です。

■条件など



■教職課程履修諸経費

学費納入時期	学費内訳	金額	備考
履修登録時	教職課程登録料	50,000円	正科生のみ
	教科に関する科目、教職専門科目(通信)	6,000円	6,000円×申込単位数
	教科に関する科目(面接)	9,000円	9,000円×申込単位数
	教職専門科目(教科の指導法を含む)(面接)	11,000円	11,000円×申込単位数

テキストは各自購入となります。

教育職員免許法第5条別表1による中学校二種免許状(英語)取得科目

[本学修得科目・単位数]

第六十一条の二に規定する教職課程登録料	教育職員免許法で定められている科目	本学で修得する科目		
		科目コード	科目名	単位数
	日本国憲法	05003	法学(日本国憲法)	2
	体育	05008	スポーツ演習	(2)
	外国語コミュニケーション	05009	英語A	2
	情報機器の操作	05018	コンピュータ演習A	(2)
	計		計	8
指教科法及び教科する科目的に事項する(注1)	英語学	05151	英語学【2年次配当】	2
	英語文学	05152	英語文学	2
	英語コミュニケーション	05153	英語コミュニケーション	(2)
	異文化理解	05551	比較文化論B(欧米と日本)	(2)
	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	05552	異文化コミュニケーション論	2
	計		計	14
教育の基礎的理解に 関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	05953	教育原理	(2)
	教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)	05954	教職論	(2)
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	05955	教育行政	1
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	05956	教育心理学	(2)
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	05957	特別支援教育	1
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	05958	教育課程論	1
生徒指導、教育相談等に 関する科目	道徳の理論及び指導法	05959	道徳教育指導論	1
	総合的な学習の時間の指導法	05960	総合的な学習の時間の指導法	1
	特別活動の指導法	05961	特別活動論	1
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	05962	教育方法論	1
	生徒指導の理論及び方法	05963	生徒・進路指導論	2
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	05964	教育相談	1
教育実践に 関する科目	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	05965	授業におけるICTの活用	(1)
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	05966	事前・事後指導【2年次配当】(注2)	(1)
	教育実習	05967	教育実習【2年次配当】(注2)	(4)
	教職実践演習	05968	教職実践演習【2年次配当】(注3)	(2)
	計		計	24
	教員の免許状取得のための単位数 計		教員の免許状取得のための単位数 計	38
介護等体験(中免必修)			05999	介護等体験事前指導【1年次配当】 1

教職専門科目
(注4)

(注5)

(注1) 一般的な包括的な内容を含む科目です。ただし、異文化理解は「異文化コミュニケーション論」「比較文化論(欧米と日本)」の2科目にて一般的な包括的な内容を含みます。

(注2) 「事前・事後指導」を受講しない場合は、「教育実習」が実施できません。

(注3) 「教職実践演習」は教育実習終了後に受講します。

(注4) 教育職員免許法第5条別表第1に基づき免許を取得しようとする人は科目等履修生で、異文化コミュニケーション論・比較文化論の教職課程履修者用の内容、および英語コミュニケーション、教職専門科目は履修できません。

(詳しくはシラバスを参照)

(注5) 教職専門科目の通信科目はeラーニング非対応です。レポートを郵送し、会場で試験を受けてください。

※単位数が○数字は、スクーリング科目です。

教職課程科目概要

教職課程取得関連科目概要

科目コード	科目名	概 要	単位数
05151	英語学	英語の音声について理解する。英語の語彙の構造や形態について理解する。英語の文の構成について理解する。英語の語(句)、文が表す意味について理解する。英語の歴史的な変遷と現状を理解する。日本語と英語の違いについて理解する。	2
05152	英語文学	英語で書かれた文学を学ぶ中で、英語による表現力への理解を深めるとともに、英語が使われている国・地域の文化について理解し、中学校における外国語科の授業に生かすことができるようになる。時代背景等、それぞれの国の文化を考えながら読み、それらの文学作品から英語表現を学ぶ。英語圏(オーストラリア、ニュージーランド、カナダ等)からの詩を読み、その国の文化、時代背景を理解する。	2
05153	英語 コミュニケーション	英語の知識を修得、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションに活用できる。コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて日常的な話題や社会的な話題について、英語で簡単な情報や考え方を理解し表現できる。英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手とコミュニケーションを図る。	(2)
05551	比較文化論B (欧米と日本)	異文化理解のために必要な様々なテーマについて、具体的なケースを検討しながら整理する。主として、異文化理解の根底にある宗教意識、世界観についての基礎知識や異文化接触の中から生まれてくる新たな文化の姿について考えていく。また、文化比較的の考察の一方の柱となる日本人の宗教意識や文化の歴史についても理解を深める。	(2)
05552	異文化 コミュニケーション論	英語母語話者が用いる英語ではなく、現代社会におけるリンク・フランクとしての英語、すなわち「国際共通語としての英語」を相対的に学ぶことが求められている。そのことはことばと不即不離の関係にある文化を相対的に学ぶことでもある。異文化を学ぶこと、理解することはいかなる営為であるのかを自ら考察しその基礎理論を身につける。	2
05951	英語科教育法 I	学習指導要領、教科用図書、目標設定、指導計画、小・中・高の連携についての理解。聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの指導。領域統合型の言語活動の指導。音声的な特徴に関する指導。語彙・表現に関する指導。文法に関する指導。異文化理解に関する指導。教材研究・ICT等の活用。英語でのインクルージョン。ALT等とのチームティーチング。生徒の特性や習熟度に応じた指導。学習到達目標にもとづく授業の組み立て。指導案の作成。観点別学習状況の評価、評価基準の設定、評定への総括。言語能力の測定と評価。第2言語習得に関する知識とその活用。	(2)
05952	英語科教育法 II	英語教材研究、改作、開発の仕方について学ぶ。ICTを利用した効果的な英語授業について学ぶ。第2言語習得理論から英語教授法について学ぶ。ICTを利用した模擬授業を行う。	(2)
05953	教育原理	教育に関する言説、歴史、制度、思想を主として教育社会学の技法を用いて分析し、戦後教育に特に焦点を当てて考察を深めて、近年の教育改革、「深い学び」の意義、課題について理解を深める。	(2)
05954	教職論	深い学び、反転授業にみられるように教員の役割は「スティーラー、ファシリテーターとしての役割へと変わりつつある。バスクアイナー、ファシリテーターとして子どもの学習を導く教員の役割、さらには社会、学校全体で協同する教員のあり方について本講義では考察する。	(2)
05955	教育行政	教育に関わるさまざまな条件整備に囲まれる深い文部科学省、教育委員会の機構、機能について、その実態、理念について広く学ぶ。そのことを通じて現在の教育(行政)が抱えている課題について各自で考究を行い、教員としてそれらの行政機関などどのように関わっていくのかを追求する。	1
05956	教育心理学	記憶・動機づけ、そして、発達障がいについての学習を通して、実際に教育や発達支援にどのようにそれらの内容を活かしていくかを考える。	(2)
05957	特別支援教育	「特別支援教育への転換」の時期は終わり、「特別支援教育の充実」の時期へと入った。発達障害のある子どものための通級による指導を受ける子ども及び、知的障害や自閉症を中心とする特別支援学級を受ける子どもの数の急増とともに、特別な支援を必要とする子どもに関して総合的複合的に習得する。	1
05958	教育課程論	学校教育は、学習指導要領にもとづき行われている。そこで教育課程編成と經營を行なうためには、まず、学習指導要領の理解が重要である。その上で、個々の単元ごとの教材開発と評価の方法さらにはカリキュラム・マネジメントを理解する。	1
05959	道徳教育指導論	中学校段階における道徳教育について、これまでの変遷をふまえながら、学習指導要領に示されている内容を理解し、道徳教育の必要性、生きる力との関連性、道徳性の育成等について自分なりの考えをもつこと、道徳教育実践のための必要な知識を習得する。	1
05960	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の意義、授業計画、指導計画、評価について基本的な概念の理解を押さえた上で、実践的な指導計画、評価について知識、理解を深めていく。	1
05961	特別活動論	多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることを理解し、行動の仕方を身に付ける。集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定ができる。自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての生き方の考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。	1
05962	教育方法論	ICTを活用した授業を実際につくり、実施していくための方法論を身につける。タブレットや電子黒板等を導入した授業がどのような要素で構成されているのか、授業の形態やツールを知る。また、これまでにどのような授業が、実践例として蓄積してきたのかを知る。また、授業の構想を、学習指導案として表現する形式を知る。	1
05963	生徒・進路指導論	「生きる力」とは、「確かな学力」「豊かな人間性」「健康と体力」の3つの要素からなる力である。こうした力を育成するためには、教科指導と併せて生徒指導・進路指導、キャリア教育、いわゆるガイダンス・カウンセリングが必要不可欠であることを学ぶ。	2
05964	教育相談	教育カウンセリングの特徴、「学校教育相談」や「スクールカウンセリング」、予防・開発的カウンセリングと治療カウンセリングの違い、学校ストレスの軽減方法、学校ストレスの生じる4つのプロセス、個別教育カウンセリング、集団教育カウンセリング、「いじめ問題」の事例から、教育相談・教育カウンセリングの基本的な理論と技法を理解する。	1
05965	事前・事後指導	教育実習直前に学習指導案の作成、教育実習の意義、教育実習生としての心構えを最終確認する。教育実習中に受けた指導をもとに自らの実習経験を相対的に俯瞰し、自らの教員としての資質を見つめ直す。	(1)
05966	教育実習	中学校3週間の教育実習を実施する。学生が実習校に出校して、現場の教員と同様の勤務内容で教育実習を行う。学習内容は実習校の指導教員の指示に従い実践する。指導案に基づき授業を行い、授業や生徒指導以外の教員としての心得についても指導教員から指導がある。	(4)
05967	教職実践演習	教職課程履修のまとめとして、教員育成の段階で修得しておるべき最小限必要な資質能力を、講義、討論、グループ討論、テーマ発表、ロールプレイング等を通して修得するものとする。特に教職課程履修の総まとめとして、性格を意識しつつ履修カルテの内容を踏まえ学生に対する効果的指導により、教員としての適性・資質等を見極めます。	(2)
05981	授業における ICTの活用	教育現場における情報通信技術(ICT)の活用について、その歴史的経緯、現状、今後の方向性を理解する。外国語授業における生徒と教師によるICT活用の他、授業の準備、学習評価に関する活用について学習する。また、情報社会を生きていくための資質・能力である情報活用能力について、その構成要素および具体的な指導法、教育課程上の位置づけについて学習する。	(1)
05999	介護等体験	介護等体験が必要な期間7日間の割り振りは、特別支援学校(盲・ろう・養護学校)で2日間、社会福祉施設で5日間とされています。介護等体験を実施する学生の立場からみると、わずか7日間ながらも、弱者への人権意識をどれだけ高められるか、介護体験事前指導を通じ学びます。	(1)

・ 単位数欄の○数字は、スクーリング科目です。

教育実習等

■ 教育実習について

教育実習は、「教育職員免許法施行規則第6条第1項備考8」に掲げる「教育実習に係る事前及び事後の指導(1単位)」を含む単位を修得しなければなりません。また、事前及び事後の指導を除く「教育実習」は、取得しようとしている免許状の学校種を原則とし、中学校または高等学校において実習を行う必要があります。

免許種	教育実習単位数	実習校(実習期間)
中二種	5単位	中学校(3週間)

教育実習には公立中学校を除き、別途「教育実習費」が必要となる場合があります。詳しくは「教職ガイダンス」にてお知らせします。また、教育実習は、次の条件が満たされた者に対して受講を許可します。

- ①前年度の教職ガイダンスを受講している者
- ②教員免許状の取得に必要な単位(教育実習・教職実践演習を除く)を修得済みであること(履修カルテにて点検します)
- ③「教育原理または教職論」「教育心理学」「英語科教育法 I」「事前・事後指導」のスクーリングと「英語オーラル・コンボジョン」「英語グラマーB」「英語実践演習B」の内、2科目以上のスクーリングを受講していること
- ④教職専門科目・通信科目9科目の内、6科目を修得済であること
- ⑤教育実習実施年度の学費および教育実習費(必要な場合のみ)を納入していること
- ⑥教員採用試験を受験し、教職に就く者(年齢等の教員採用試験受験資格を教育委員会に確認してください)

なお、年々教育実習受け入れ校の確保が難しくなっていますので、修業年限内に教育実習が受講できない場合があります。

■ 教育実習校選定について

教育実習校の選定については、教職ガイダンスを受講した後、原則として自己開拓とします。自己開拓とは、個人が実習校を直接訪問し内諾を得ることです。実習校によっては、所轄の教育委員会が主催するオリエンテーションへの出席や、書類の提出を義務づけているところがあるので、必ず実習校で確認し指導内容を本学へ連絡してください。

この連絡に基づき、内諾を得た実習校または教育委員会に対して、大学より文書にて「教育実習受入依頼申請」の手続きを行います。

ただし、愛知県の中学校における「教育実習受入申込み」については、愛知県教育委員会による一括申請となり、愛知県に在住の者は、大学において「教育実習受入申込みの一括申請」となります(名古屋市内の中学校出身者も教育実習を希望する者は条件付きで一括申請となります)。

一括申請とは、大学において教育実習を希望する者をとりまとめ、愛知県教育委員会に一括で申請し、愛知県内の実習先学校が割り振られることです(中学校のみ)。

高等学校において教育実習を希望する者は、愛知県の内外を問わず、すべて自己開拓によって実習先を選定します。なお、勤務校、特殊教育諸学校、定時制、通信制学校での教育実習は認めていません。

■ 教育実習実施スケジュール例

時 期	内 容
入学年5月上旬	「教職ガイダンス」実施 教育実習を実施する学生は全員出席する 「履修願個票」「誓約書」提出
入学年9月下旬	学生→短大「内諾の報告」 教育実習受入校の内諾を報告する
翌年4月下旬～5月上旬	「事前・事後指導」スクーリング受講 教育実習を実施する学生は全員出席する(事後も実施)
翌年6月又は10月	教育実習実施
翌年12月頃	教職実践演習を受講

■介護等体験について

平成10年4月1日より「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」が施行されました。

これにより、初めて小学校または中学校の免許状を取得する者は、「特別支援学校2日+社会福祉施設5日=7日」の「介護等体験」が必要となり、実習費が発生します。

「介護等体験」では、利用者の身の回りの世話や外出時の付き添い、また、掃除や洗濯、職員の補助等、日常職員やボランティアスタッフが行っている介護、介助を体験します。

なお、「介護等体験」は、2年次に実施しますが、実施に先だって、本学が1年次に実施する「介護等体験(05999)」の受講が必要です。また、年々受け入れ施設等の確保が難しくなっていますので、修業年限内に体験できない場合があります。

■介護等体験の施設選定について

「介護等体験」の体験施設については、希望者が在住している都道府県の窓口(特別支援学校については教育委員会、社会福祉施設については社会福祉協議会)へすべて大学から「受入申込申請」を行います。

体験期間は、「受入申込申請」後、受入施設から日程が指定されますので、個人の希望する日程では受講できません。

■介護等体験が免除される者

以下の項目に該当する者は介護等体験を免除されます。

1.既に教育職員免許法第5条別表第1を根拠に小学校・中学校の専修・一種・二種免許状のいずれかを取得している者。
また、「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律施行規則」の第3条の規定により、下記に該当する者。

(1) 介護等に関する専門的知識及び技術を有する者

- ・保健師助産師看護師法第7条の規定により保健師・助産師・看護師、同法第8条の規定により准看護師の免許を受けている者
 - ・教育職員免許法第5条第1項の規定により盲学校、聾学校又は養護学校の教員の免許を受けている者
 - ・理学療法士及び作業療法士法第3条の規定により理学療法士、作業療法士の免許を受けている者
 - ・社会福祉士及び介護福祉士法第4条の規定により社会福祉士、同法第39条の規定により介護福祉士の資格を有する者
 - ・義肢装具士法第3条の規定により義肢装具士の免許を受けている者
- (2) 身体障害福祉法第4条に規定する身体障害者のうち、同法第15条第4項の規定により交付を受けた身体障害者手帳に、障害の程度が1級から6級である者として記載されている者

■介護等体験実施スケジュール例

時 期	内 容
入学年5月中旬	学生→短大「履修願個票」「誓約書」提出
入学年12月上旬	学生→短大「介護等体験(05999)」申込
翌年1月下旬または2月上旬	「介護等体験(05999)」受講
翌年指定日	介護等体験実施 体験実習費(保険含む)を納入する 各都道府県により納入時期が異なります

教育職員免許法第6条による取得方法

■「教育職員免許法第6条 別表4」(P.50参照)

中学校教諭の免許状を有する者が、他の教科の免許状を取得する場合(既に「中学校教諭免許状(英語以外)」)を取得している者)

教科に及びする教科の目指導	教育職員免許法で定められている科目 教科に関する専門的事項 ※一般的包括的な内容を含む	最低修得単位数 10単位	本学で取得する科目		
			科目コード	科目名	単位数
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	英語学	3 単位	05151	英語学	2
	英語文学		05152	英語文学	2
	英語コミュニケーション		05153	英語コミュニケーション	②
	異文化理解		05551	比較文化論B(欧米と日本)	②
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	05552		05552	異文化コミュニケーション論	2
	05951		05951	英語科教育法I	②
	05952		05952	英語科教育法II	②

・単位数が○数字は、スクーリング科目です。

■「教育職員免許法第6条 別表8」(P.50参照)

小学校教諭免許状及び高等学校教諭免許状(英語)を所持する者が、中学校教諭二種免許状(英語)を取得する場合(在籍年数3年以上:免許状を取得した後、当該学校における教諭又は講師(これらの担当する中等教育学校の前期課程また後期課程並びに特別支援学校の各部の教員または講師を含む)として良好な勤務成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明を有する最低在籍年数。)

【小学校教諭免許状有する】

教科に及びする教科の目指導	教育職員免許法で定められている科目 教科に関する専門的事項 ※一般的包括的な内容を含む	最低修得単位数 10単位	本学で取得する科目		
			科目コード	科目名	単位数
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	英語学	2 单位	05151	英語学	2
	英語文学		05152	英語文学	2
	英語コミュニケーション		05153	英語コミュニケーション	②
	異文化理解		05551	比較文化論B(欧米と日本)	②
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	05552		05552	異文化コミュニケーション論	2
	05951		05951	英語科教育法I	②
	05959		05959	道徳教育指導論	1
	05960		05960	総合的な学習の時間の指導法	1
	05961		05961	特別活動論	1
	05962		05962	教育方法論	1
	05963		05963	生徒・進路指導論	2
	05964		05964	教育相談	1
大学が独自に設定する科目	05981		05981	授業におけるICTの活用	①

【高等学校教諭免許状(英語)を有する】

教科に及びする教科の目指導	教育職員免許法で定められている科目	最低修得単位数	本学で取得する科目		
			科目コード	科目名	単位数
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	2 単位	05951	英語科教育法I	②
	05959		05959	道徳教育指導論	1
	05960		05960	総合的な学習の時間の指導法	1
	05961		05961	特別活動論	1
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	05962		05962	教育方法論	1
	05963		05963	生徒・進路指導論	2
	05964		05964	教育相談	1
	05981		05981	授業におけるICTの活用	①
大学が独自に設定する科目	①教育の基礎的理論に関する科目(6科目) ②道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目(道徳を除く・5科目) ①、②から4単位を選択してください。	4 単位			

・単位数欄の○数字は、スクーリング科目です。

■指導報告書の書き方

次の事項を確認し記入してください。また、教育委員会より指導された免許法等の条項は正確に記録し保管してください。

1. 志願者の氏名
2. 指導を受けた年月日
3. 指導を受けた教育委員会の名称と所在地、電話番号(できれば担当者名も)
4. 取得している免許状の種類 例:「中学校教諭一種免許状(国語)」
5. 指導を受けた内容(具体的に箇条書き)
 - 1) 取得しようとしている免許状の種類 例:「中学校二種免許状(英語)」
 - 2) 法的根拠 例:「教育職員免許法第6条別表第4」(新法平成31年改正法)
 - 3) 修得すべき単位数 例:「教科及び教科の指導法に関する科目」13単位
6. 持参した資料
7. 受理した資料

◆カリキュラム	59
◆募集内容	60

●専攻科(国際コミュニケーション専攻)アドミッション・ポリシー

専攻科は、以下のような能力・意欲等を持った入学生を求めます。

自國のみならず諸外国の社会・文化・歴史に強い関心を持ち、それらについての幅広く高度な知識・教養を身につける人で、国際化する社会の諸課題に取り組む意欲と自立学習できる能力を持つ人。

●専攻科(国際コミュニケーション専攻)カリキュラム・ポリシー

専攻科は、多様化・複雑化する国際社会の動向を、主に「実用英語」、「日本語教育」の2つの視点から高度な研究・教育を行い、将来、国際的に活躍できる人材を育てることを目的としています。そして、上記2視点に対応する履修モデルごとに科目群を、学生が自身の関心に応じて学べるように整備されています。

●専攻科(国際コミュニケーション専攻)ディプロマ・ポリシー

専攻科は、以下の要件を満たす学生に対し、修了証書を授与します。

- 英語等の語学力、日本語教育あるいは日本を含めたさまざまな国のかつや歴史など、国際コミュニケーションに必要な高度な知識を身につけた人。
- 将来、国際的に活躍できる高い知識とスキルを身につけた人。

修了要件単位数・・・62単位以上



■カリキュラム

短大専攻科	科目コード	専攻科1年次					
		科目名	必修・選択	単位	面接科目 (オンライン・スクーリング)	通信科目(eラーニング) レポート課題	科目終末試験
英語	06001	英語オーラル・コミュニケーション特別研究Ⅰ	必修	2	○		
	06003	英語音声研究	選択	2		B	B
	06004	英語エッセー・ライティング	選択	2		B	B
	06007	英語リーディング研究	選択	2		A	A
	06008	英語文章表現	選択	2		A	B
	06011	英語翻訳演習Ⅰ	選択	2		A	B
	06010	英語通訳ガイド研究	選択	2		A	A
	06014	第二言語習得研究Ⅰ	選択	2		B	B
	06016	アメリカ文学概論	必修	2		A	B
	06018	英語コミュニケーション研究Ⅰ	必修	2	○		
専門科目	06020	言語特別研究Ⅰ	必修	2	○		
	06101	日本語学研究Ⅰ	選択	2		B	B
	06151	日本語教育実践演習	必修	2	○		
	06152	日本語教育教材研究Ⅰ	選択	2		A	A
	06108	日本語教育文法研究Ⅰ	選択	2		B	B
国際文化	06107	年少者日本語教育研究	選択	2		B	B
	06122	フランス語	選択	2		B	B
	06111	国際コミュニケーション研究	選択	2		B	B
	06112	文化人類学Ⅰ	選択	2		B	B
	06114	比較言語文化論	選択	2		B	B
	06116	日本文化史Ⅰ	選択	2		B	B
	06118	比較法Ⅰ	選択	2		B	B
短大専攻科	06120	情報技術論Ⅰ	選択	2		B	B
	専攻科2年次						
短大専攻科	科目コード	専攻科2年次					
		科目名	必修・選択	単位	面接科目 (オンライン・スクーリング)	通信科目(eラーニング) レポート課題	科目終末試験
英語	06002	英語オーラル・コミュニケーション特別研究Ⅱ	必修	2	○		
	06005	英語ライティング研究	選択	2		B+A	A
	06006	英語フォーマル・ライティング	選択	2		A	B
	06009	時事英語研究	選択	2		B+A	A
	06012	英語翻訳演習Ⅱ	選択	2		B	B
	06013	英語学研究	必修	2		A	A
	06015	第二言語習得研究Ⅱ	選択	2		B	B
	06017	アメリカ文学特論	選択	2		B	B
	06019	英語コミュニケーション研究Ⅱ	必修	2	○		
	06021	言語特別研究Ⅱ	必修	2	○		
専門科目	06102	日本語学研究Ⅱ	選択	2		B	B
	06153	社会言語学研究	選択	2		B	B
	06154	日本語教育教材研究Ⅱ	選択	2		B	B
	06109	日本語教育文法研究Ⅱ	選択	2		B	B
	06110	比較思想特別研究※	必修	2	○		
国際文化	06113	文化人類学Ⅱ	選択	2		B	B
	06115	地域文化研究(アジア)	選択	2		B	B
	06117	日本文化史Ⅱ	選択	2		B	B
	06119	比較法Ⅱ	選択	2		B	B
	06121	情報技術論Ⅱ	選択	2		B	B

A:選択または記述問題(自動採点) B:論述問題(手動採点)

各科目的単位修得方法は2022年10月時点のものです。入学後必ずシラバスで確認してください。

科目等履修生は上表から科目を自由に選んで受講できます。(言語特別研究Ⅰ、言語特別研究Ⅱを除く)。

※フルオンライン・スクーリングでの実施。

募集内容

専攻科(国際コミュニケーション専攻)							
募集定員	20名		修業年限	2年間(在籍延期により引き続き2年合計4年間)在籍			
	入学日	2023年4月1日	手続期間	インターネット出願登録期間	2023年1月12日(木)~2022年4月6日(木)		
出願資格				入学時納入金納入期限および必要書類郵送期限(消印有効)	4月期生2023年4月13日(木)		
(1)短期大学を卒業した者。 (2)高等専門学校を卒業した者。 (3)専修学校の専門課程を修了した者のうち大学に編入学することができるもの。 (4)外国において、学校教育における14年の課程を修了した者。 (5)外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者。 (6)我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。 (7)高等学校等の専攻科のうち、文部科学大臣が定める基準を満たすものを修了した者(ただし、法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。)。 (8)本専攻科において、短期大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。							
入試区分	一般選抜	社会人選抜	総合型選抜	シニア選抜	外国人選抜		
募集定員	10名	10名	若干名	若干名	若干名		
出願年齢	満20歳以上~ 2023年4月1日時点 未満以上	職業の有無を問わず満25歳以上~ 満25歳未満 ~満60歳未満に範囲にいる者 (退職者、主婦を含む)	総合型選抜とは、出願書類のほか、 課題を課し、能力・適性・意欲などを 総合的に評価する選抜方式です。	満60歳以上で生涯学習として 大学教育を受けたい が理解できる程度の日本語 勉強意欲を持つ方	大学・短大・専門学校を 中退した方で 能力を有している方 学士取得を志す方		
入学条件	パソコンとインターネット環境があること	OS Windows 10以上	Microsoft Edge	推奨			
選考	書類選考(必要に応じて面接を行う場合がある)						
【一般選抜・社会人選抜・総合型選抜・外国人選抜・再進学選抜】 【シニア選抜】							
入学時納入金	学費内訳	金額	備考	学費内訳	金額		
	入学選考料	10,000円		入学選考料	10,000円		
	入学金	20,000円		入学金	20,000円		
	授業料(年額)	196,000円	年32単位※	授業料(年額)	196,000円		
	学生教育研究 災害傷害保険料	130円	2年間有効	シニア奨学金 (授業料年額10%相当額)	▲19,600円		
	合計	226,130円		学生教育研究 災害傷害保険料	130円		
※32単位中のスクーリング単位は8単位です。					2年間有効		
【一般選抜・社会人選抜・総合型選抜・外国人選抜・再進学選抜】 【シニア選抜】							
入学後の経費	学費内訳	金額	備考	学費内訳	金額		
	追加授業料(通信)	1単位 6,000円		追加授業料(通信)	1単位 6,000円		
	追加授業料(面接)	1単位 9,000円		追加授業料(面接)	1単位 9,000円		
	科目終末試験再試験料	1単位 1,000円		科目終末試験再試験料	1単位 1,000円		
	スクーリング再申込料	1科目 2,000円		スクーリング再申込料	1科目 2,000円		
	授業料(年額)	196,000円	年32単位※	授業料(年額)	176,400円		
年間32単位を超えて履歴登録をする場合は追加授業料が必要です。					年32単位※		
テキストは各自購入してください。							
※32単位の中にスクーリング単位は8単位となります、テキストは各自で購入してください。							
3年目以降の在籍には在籍延期料100,130円の納入が必要です。休学には在籍料20,000円の納入が必要です。							
特記事項	(1)入学時納入金 入学時納入金は、「郵便振替払込用紙」にて郵便局で納入し、「郵便振替払込受付証明書(お客様用)」を入学志願書に貼付してください。 なお、払い込む際には払込手数料は差引かないでください。						
	(2)学費 学費は入学時に年額の全額納入を原則とします。進級時も全額納入となります。原則として一度納入された学費は、入学不許可の場合を除いて返金いたしません。入学不許可の場合は、入学選考料を除いて返金いたします。						
	(3)授業料 授業料には、スクーリング科目4科目の受講料、レポート添削料、科目終末試験受験料を含んでいます。スクーリング再受講料、あるいは再申込、科目終末試験再試験の受験には別途費用の納付が必要です。						
	(4)入学辞退 やむなく入学辞退される場合は本学へ連絡してください。入学辞退について説明いたします。入学辞退に伴う納付金の返金については、払込手数料は返金額より差し引きさせていただきます。						
	(5)各種奨学金 本学では、さまざまな奨学金制度があります。詳細につきましてはお問い合わせください。						
	(6)学位取得 本専攻科を修了した者は、独立行政法人大学評価・学位授与機構が行う学士の学位授与に申請することができ、その審査に合格した場合、独立行政法人大学評価・学位授与機構の学士(文学(英語・英米文学))の学位を取得することができます。上記の(6)の学士を取得するためには、短期大学、高等専門学校、専門学校等で修得した単位に外国語(英語以外)の単位が1単位以上含まれている必要があります。その単位が含まれていない場合は、他の大学で外国語(英語以外)の単位を1単位以上修得する必要があります。 詳細は、事前にお問い合わせください。						

インターネット出願について 交通案内など

科目等履修生																	
募集定員	若干名																
修業年限	1年間(在籍期間内に単位修得にいたらなかった科目は全て無効になります)																
入学日	■2023年4月1日																
手続期間	インターネット出願登録期間	2023年1月12日(木)～2023年4月6日(木)															
	入学時納入金納入期限および必要書類郵送期限(消印有効)	4月期生2023年4月13日(木)															
募集区分	科目等履修生入学																
出願年齢: 基準日 2023年4月1日時点	満20歳以上																
出願資格	(1)短期大学を卒業した者。 (2)高等専門学校を卒業した者。 (3)専修学校の専門課程を修了した者のうち大学に編入学することができるもの。 (4)外国において、学校教育における14年の課程を修了した者。 (5)外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者。 (6)我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。 (7)高等学校等の専攻科のうち、文部科学大臣が定める基準を満たすものを修了した者(ただし、法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。)。 (8)本専攻科において、短期大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。																
入学条件	パソコンとインターネット環境があること OS Windows 10 以上 ブラウザ Microsoft Edge 推奨																
選考	書類選考(必要に応じて面接を行う場合がある)																
入学時納入金	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学費内訳</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入学選考料</td> <td>10,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>登録料</td> <td>10,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>授業料(通信)</td> <td>1単位 6,000円</td> <td>6,000円×申込単位数</td> </tr> <tr> <td>授業料(面接)</td> <td>1単位 9,000円</td> <td>9,000円×申込単位数</td> </tr> </tbody> </table> <p>テキストは各自で購入してください。</p>		学費内訳	金額	備考	入学選考料	10,000円		登録料	10,000円		授業料(通信)	1単位 6,000円	6,000円×申込単位数	授業料(面接)	1単位 9,000円	9,000円×申込単位数
学費内訳	金額	備考															
入学選考料	10,000円																
登録料	10,000円																
授業料(通信)	1単位 6,000円	6,000円×申込単位数															
授業料(面接)	1単位 9,000円	9,000円×申込単位数															
入学後の経費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学費内訳</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>追加授業料(通信)</td> <td>1単位 6,000円</td> </tr> <tr> <td>追加授業料(面接)</td> <td>1単位 9,000円</td> </tr> <tr> <td>科目終末試験再試験料</td> <td>1単位 1,000円</td> </tr> <tr> <td>スクーリング再申込料</td> <td>1科目 2,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>テキストは各自で購入してください。</p>		学費内訳	金額	追加授業料(通信)	1単位 6,000円	追加授業料(面接)	1単位 9,000円	科目終末試験再試験料	1単位 1,000円	スクーリング再申込料	1科目 2,000円					
学費内訳	金額																
追加授業料(通信)	1単位 6,000円																
追加授業料(面接)	1単位 9,000円																
科目終末試験再試験料	1単位 1,000円																
スクーリング再申込料	1科目 2,000円																

◆インターネット出願の流れ 63

◆交通案内など 69

交通案内

近郊地図

通信教育部事務室案内

「名古屋スクーリング会場」付近案内図

「東京スクーリング会場」付近案内図

◆キャンパス施設紹介

インターネット出願の流れ

本学への出願はインターネット出願のみとなります。以下を確認の上、手続してください。
※「学生募集要項」も必ず確認してください

■必要なインターネットの環境

パソコン	Windows: Microsoft Edge(最新バージョン) GoogleChrome(最新バージョン) Firefox(最新バージョン)
	MacOS : Safari(最新バージョン)
スマートフォン タブレット	Android : 5.0 以上(Android Chrome最新バージョン) iOS : 10.0 以上(Safari最新バージョン)

※ブラウザの設定について
どのウェブブラウザでも、右記の設定を行ってください。・JavaScriptを有効にする。・Cookieを有効にする。

※セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。
セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。

※メールアドレスについて
ユーザー登録にはメールアドレスの入力が必要です。フリーメール(Gmail やYahoo! メールなど)や携帯電話などのアドレスをご使用いただけますが、携帯電話のアドレスをご登録いただく場合はドメイン(@asu.ac.jp、@postanet.jp)を受信指定してください。出願登録完了時、登録したメールアドレスに確認メールを送信します。
また、提出書類を確認後、書類不備や、入学許可証発送予定についてメールで連絡します。

■出願期間

入試区分	出願登録期間	入学時納入金 入金期限	必要書類郵送期限 (消印有効)
全入試区分	4月期生 2023年1月12日(木) 2023年4月6日(木) 10月期生 2023年8月17日(木) 2023年9月21日(木)	4月期生 2023年4月13日(木) 10月期生 2023年9月30日(土)	4月期生 2023年4月13日(木) 10月期生 2023年9月30日(土)

出願は所定の出願期間内に①出願登録②入学時納入金の支払い③必要書類の郵送の全てを行うことにより完了します。

①②③の内、一つでも不足していると出願の受付ができませんのでご注意ください。

STEP 1 出願に必要な書類などを準備

必要書類一覧

	提出書類	正科生1年生	科目等履修生	特修生	専攻科	専攻科 科目等履修生
本学所定の書類	志願票 ※1 科目等履修生履修登録票 ※2 科目等履修生は出願書類提出時に履修登録が必要。	○	○	○	○	○
入学資格を証明する書類	入金確認書 ※2 振込したことがわかる書類を貼付。 学費ローン利用者は利用会社にチェック、申込日を記入。	○	○	○	○	○
	写真台紙 ※2 インターネット出願サイトで写真データの登録ができない場合。	△	△	△	△	△
	卒業証明書(卒業見込証明書) 入学資格に該当する学校卒業(修了)者は全員提出。見込者は卒業後直ちに卒業(修了)証明書を提出すること。 中学校卒業証明書	×	×	○	×	×
	高等学校卒業証明書 ※高等学校卒業者でない場合は、入学資格2~7(P.39)に該当することを証明する書類。	○	○	○	○	○
	大学・短大・専修学校高等専門学校卒業証明書 (卒業証書、コピーは不可)	×	○	○	○	○
	専修学校専門課程修了等証明書(本学所定の書式にて) ※2※3	×	○	○	○	○
	本学特修生課程修了証明書	×	×	×	×	×
	高等学校卒業程度認定試験合格証明書・大検合格証明書 ※合格証書、コピーは不可	×	○	○	○	○
	戸籍個人事項証明書(戸籍抄本) ※発行3ヵ月以内のもの、コピー不可 入学に必要な証明書の姓名と現在の姓名が異なる者。	△	△	△	△	△
単位認定および教職課程	既修得単位認定申請書 ※2 成績証明書およびシラバス(講義概要)…外国語文は和訳を添付 既修得個別単位認定を希望する者。シラバスは該当科目の写しでよい。(ただし履修年度が判るもの)本学で修得した科目は、シラバス不要。 ※成績証明書はコピー不可	△	×	×	△	×
	学力に関する証明書(教員免許申請用)および当該科目の科目名、単位数、講義内容を明記した書類 本学で教員免許取得を目指す者。平成31年改正法新法基準の証明書であること。	△	×	×	×	×
	教育委員会指導報告書 既に他大学で、教員免許取得に係わる単位の一部を修得している者で本学の指導を希望する者。	△	×	×	×	×
	教員を目指すために(総合型選抜課題)※2(総合型選抜受験者)	△	×	×	×	×
その他	英語力を証明する書類(総合型選抜受験者)	△	×	×	×	×
	教員免許状のコピー(両面) 科目等履修生として教員免許取得を目指す者。 学校長の推薦書 専門高校入学選考で出願される者のみ提出。	△	△	×	×	×

提出書類は、簡易書留で郵送してください。

(確認事項)

- 印は提出を要する書類です。
- △印は該当者のみ提出を要する書類です。
- 本学が必要と認めた場合は、上表以外の書類の提出を求めることがあります。
- 戸籍個人事項証明書(戸籍抄本)は発行3ヵ月以内のものを提出してください。
- 成績証明書(単位修得証明書)により卒業が確認でき、卒業年月日が記入されていれば卒業証明書に替えられる場合があります。

※1 インターネット出願サイトからダウンロード

※2 ホームページよりダウンロード

※3 専修学校的卒業証明書に専門士の記載がない場合

STEP 2 アカウント作成、出願登録を行う

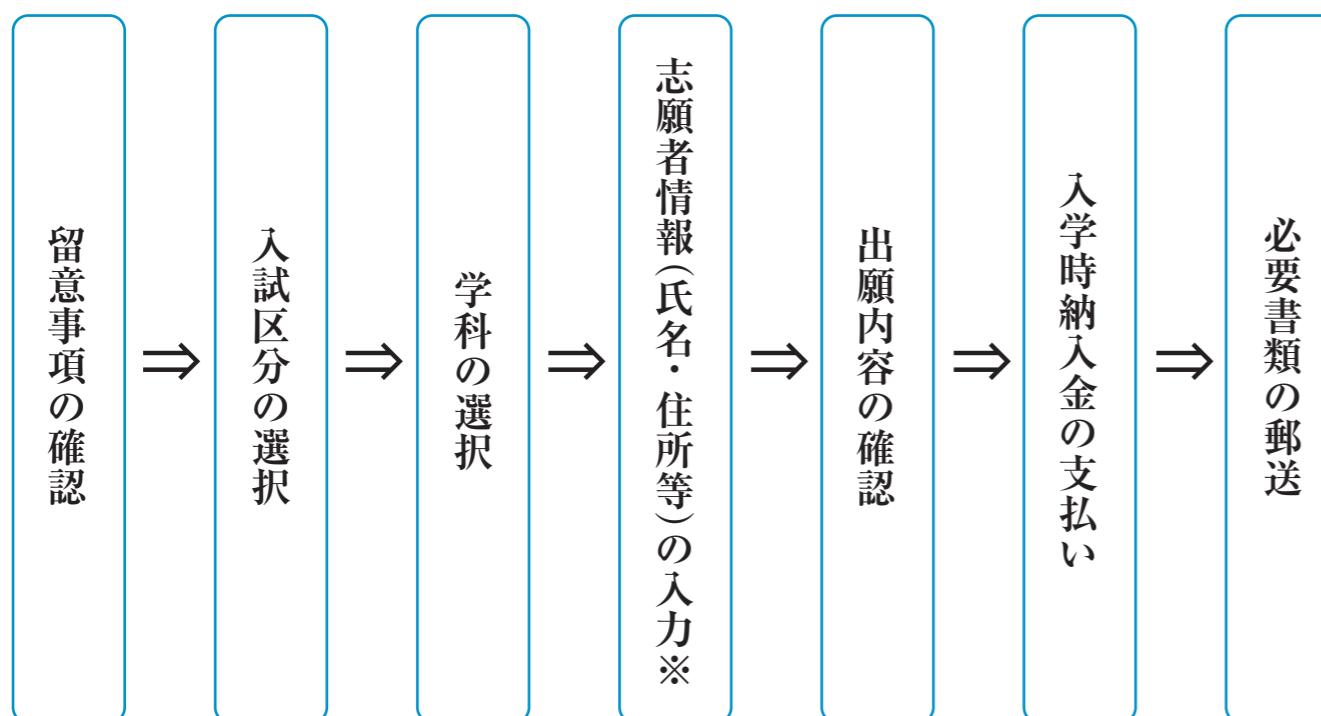
【アカウント作成】 下記手順に従ってアカウントの作成をしてください。

- ①愛知産業大学短期大学通信教育部ホームページにアクセス。
- ②「インターネット出願」をクリックして出願ページを開きます。
- ③Post@netのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
- ④利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードを入力して「登録」ボタンをクリック。
- ⑤入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
- ⑥仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。
- ⑦ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。

【ログイン】 下記手順に従ってログインし出願登録をしてください。

- ①post@netのログイン画面でメールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、
登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
- ②「学校一覧」から「愛知産業大学短期大学」を検索してください。

【出願の流れ】



※志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容(特に生年月日・電話番号・住所)に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。登録内容に誤りがあった場合は、再度出願登録せず出力した志願票に朱書きで訂正してください。

また登録時には顔写真のアップロードが必要です。JPEG形式で100KB以上、3MBまでの画像データをご準備ください。

STEP 3 入学時納入金を支払う

出願する入学形態に合わせた授業料を以下口座に振り込みしてください。
振込完了後、振込んだことがわかるもの(ご利用明細、インターネットバンキングの場合、振込完了画面等)を入金確認書(ホームページよりダウンロード)に添付し、その他の必要書類と併せて送付してください。

振込先

ゆうちょ銀行から振り込む場合

口座番号 00850-6-56987
名義人 愛知産業大学短期大学通信教育部

ゆうちょ銀行以外から振り込む場合

ゆうちょ銀行 ○八九店 (支店番号089) 当座 口座番号 0056987
名義人 愛知産業大学短期大学通信教育部

【一般選抜・社会人選抜・総合型選抜・専門学科卒業生選抜・外国人選抜・再進学選抜】 【シニア選抜】

学費内訳	金額	備考
入学選考料	10,000円	
入学金	20,000円	
授業料(年額)	196,000円	年間32単位登録
学生教育研究 災害傷害保険料	130円	2年間有効
合計	226,130円	

学費内訳	金額	備考
入学選考料	10,000円	
入学金	20,000円	
授業料(年額)	196,000円	年間32単位登録
シニア奨学金 (授業料年額10%相当額)	▲19,600円	
学生教育研究 災害傷害保険料	130円	2年間有効
合計	206,530円	

科目等履修生

学費内訳	金額	備考
入学選考料	10,000円	
登録料	10,000円	
授業料(通信)	1単位 6,000円	6,000円×申込単位数
授業料(面接)	1単位 9,000円	9,000円×申込単位数
教職専門科目(面接)	1単位 11,000円	11,000円×申込単位数
合計	入学選考料・登録料・登録した科目の授業料の合計をお振込みください。	

特修生

学費内訳	金額
入学選考料	10,000円
登録料	10,000円
授業料	108,000円
合計	128,000円

STEP 4 出願書類を郵送する

【書類準備】 下記手順に従ってWeb入学志願票、封筒貼付用宛名シートを印刷してください。

- ①Post@netへログインし「出願内容一覧」より愛知産業大学短期大学通信教育部の「出願内容を確認」を選択し「Web入学志願票」、「封筒貼付用宛名シート」をクリックして、それぞれのPDFファイルをダウンロードします。
- ②①のPDFファイルはページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。
- ③印刷したWeb入学志願票とその他必要書類を同封して、市販の角2封筒に封筒貼付用宛名シートを貼り付けて必要書類を封入してください。封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合、直接封筒に下記送付先を記入して下さい。
- ④郵便局窓口から簡易書留で郵送してください。

送付先
〒444-0005
愛知県岡崎市岡町原山12-5
愛知産業大学短期大学 通信教育部

要注意

STEP 1～STEP 4を、すべて期限内に完了することによって、出願が正式に受理されます。(出願登録・入学時納入金支払い・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、出願が受け付けられません。)
※出願は、「出願期間」を十分に確認の上、余裕をもって行ってください。

出願後、2～4週間で、「入学選考結果」を発送いたします。発送スケジュールに関しましては、入学案内書の発送スケジュール(P.40)をご確認ください。

インターネット出願に関するQ&A

Q 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS 第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。
(例) 高木→高木 山崎→山崎(ローマ数字) III→3A

Q ポップアップがブロックされて画面が表示できません。

A GoogleツールバーやYahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。インターネット出願サイトPost@netのポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q 登録時のメールアドレスを忘れてしまいました。

A メールアドレスを忘れた場合、個人情報保護の観点から、電話やメールなどでアカウント情報をお伝えすることができません。普段お使いのメールアドレスの登録いただくことを推奨します。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか?

A 出願登録後の内容の変更はできません。出願情報の住所・氏名・電話番号等に誤りや変更が生じた場合は、愛知産業大学短期大学通信教育部(0564-48-8282)までご連絡ください。

交通案内など

■交通案内

■公共交通機関利用の場合

名鉄本線「藤川」駅前の本学バスターミナルよりスクールバスで約3分

・名古屋方面からの場合(名古屋から約50分)

名鉄本線「**名鉄名古屋**」駅(豊橋行／特急・急行) → 「**東岡崎**」駅乗換(伊奈方面行／準急、普通) → 「**藤川**」駅下車

・豊橋方面からの場合(豊橋から約30分)

名鉄本線「**豊橋**」駅(名鉄岐阜行／急行) → 「**本宿**」駅乗換(東岡崎方面行／準急、普通) → 「**藤川**」駅下車

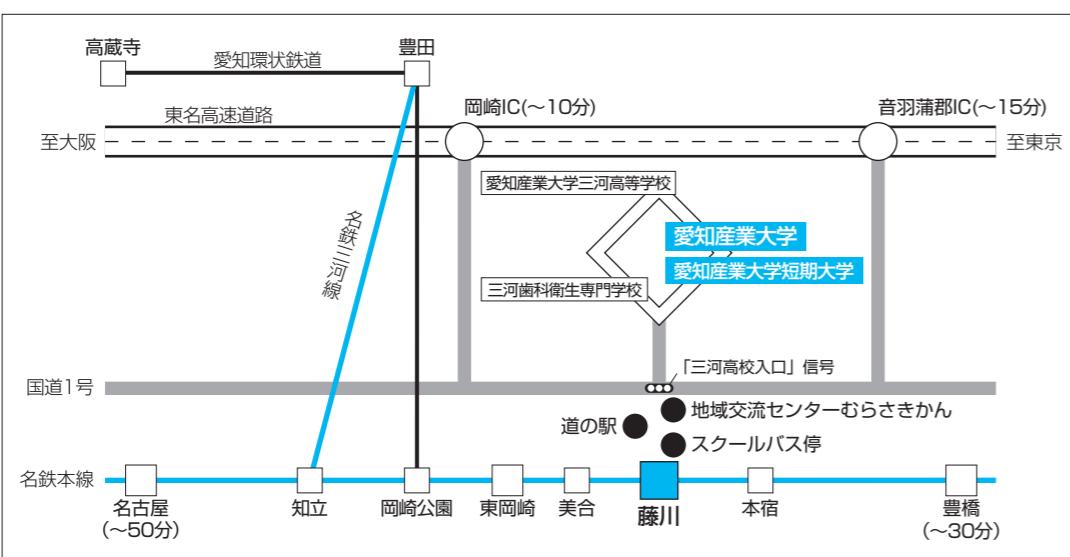
■自動車利用の場合

・名古屋方面からの場合

東名高速道路「**岡崎**」I.C.から豊橋方面へ約4km(約10分)国道1号線沿線「**三河高校入口**」信号左折

・豊橋方面からの場合

東名高速道路「**音羽蒲郡**」I.C.から名古屋方面へ約8km(約15分)国道1号線沿線「**三河高校入口**」信号右折

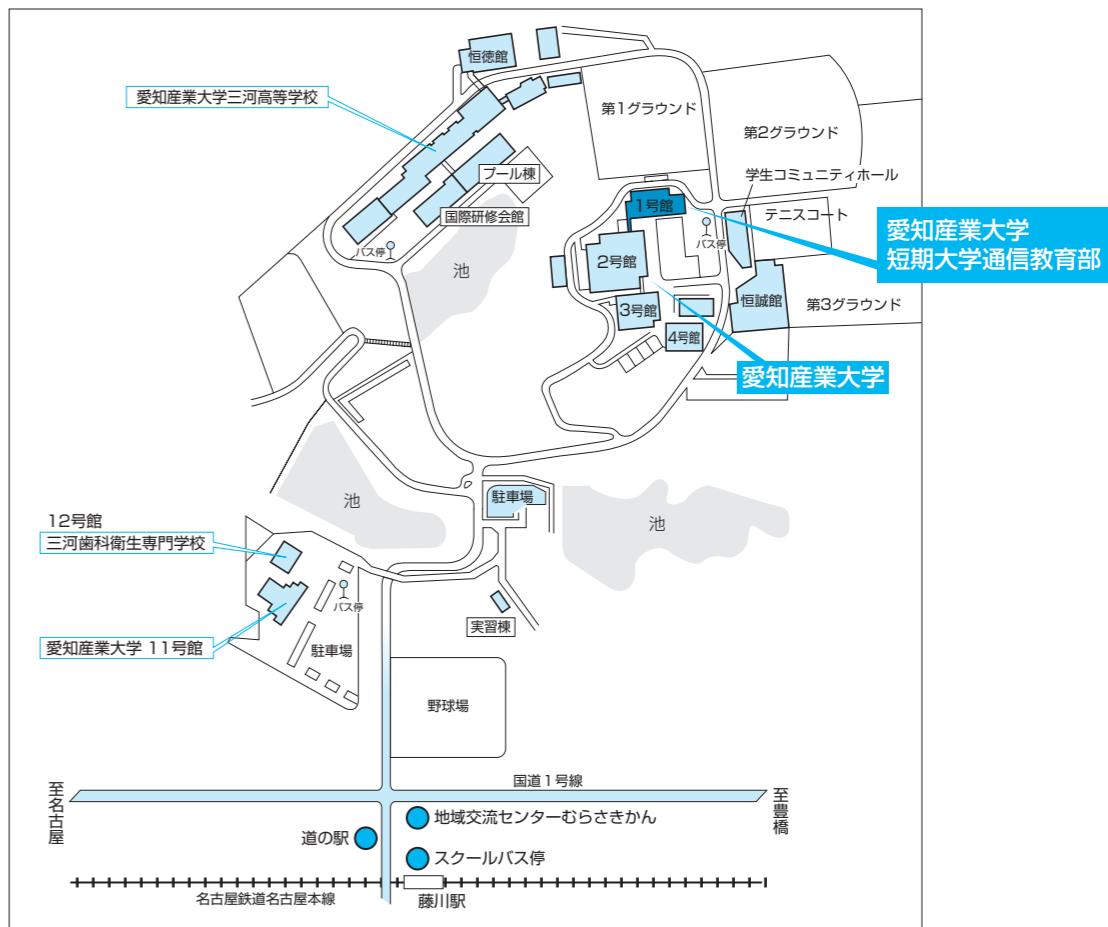


■近郊地図



■通信教育部事務室案内

通信教育部事務室は「愛知産業大学1号館」内にあります。



■「名古屋スクーリング会場」付近案内図



■「東京スクーリング会場」付近案内図



■個人情報の利用目的

本学は、学生の個人情報を学生の教育、指導及び学生支援に必要な業務を遂行するために保有・利用しています。(下記の利用目的)また、卒業後に本学からの連絡、各種証明書の交付のために保有・利用することがあります。

利用目的

1. 本学または本学組織が主催する行事のため(オリエンテーション、卒業式等)
2. 学生証・受講証作成、履修登録、履修名簿作成、スクーリングの実施、試験の実施、成績管理、進級・卒業判定、証明書作成、学位・称号授与、課外教育活動、短期海外留学、国際交流等本学における教育活動を行うため
3. 休学・復学・退学手続、転学部・転学科・再入学手続等学籍管理のため
4. 教材・補助教材・各種証明書・成績通知・履修状況通知等の配達のため
5. 学生に対する本学のオンラインサービスによる教育支援、図書館利用等、本学組織や本学施設運営に必要な業務を行うため
6. 学内外の表彰、奨学生の選考等、学内選考に必要な業務を行うため
7. 学納金等の請求、入金管理、督促等に必要な業務を行うため
8. 入学試験(選考)の実施、判定、結果通知等の入学試験に関する業務のため
9. 官公庁等の求めに応じ、または官公庁等への提供が必要な場合に、個人情報を統計的に処理するため
10. その他教育上、業務上必要な書類の郵送、または電話、電子メール等での連絡のため
11. その他校友会入会案内、学生総合保険加入のため

上記の利用目的について特段の申し出や意思表示がない場合は、本人の同意を得たものとして取り扱いますが、本人の申し出により同意の有無を変更することは可能です。

個人情報に関するお問い合わせ

通信教育部 事務室

TEL : 0564-48-8282

FAX : 0564-48-8270



愛知産業大学短期大学 通信教育部

〒444-0005 愛知県岡崎市岡町原山12-5
TEL 0564-48-8282
FAX 0564-48-8270
E-mail info-tsukyo@asu.ac.jp
<https://www.asu.ac.jp/tsukyo/>

